

見付天神  
裸祭ガイドブック  
平成19年度版

"Hadaka-Matsuri", Guide Book Vol.1

9/9 (日) 祭事はじめ

12 (水) 浜垢離

14 (金) 御池の清祓

15 (土) 御大祭

16 (日) 御大祭[還御]

# 裸祭

見付天神

国指定重要無形民俗文化財

# はだか かま まじ

ことしもまた、山・街・海を舞台に  
壮大な「ドラマ」が始まる。

ハダカの心にもどる、8日間。  
**Let's Naked!**  
あなたが主役。地域で受け継ぐ裸祭。



# ハダカの心にもどる、8日間。

「生まれたまま」なのは、身体だけではない。熱い魂に出会う8日間。「見付天神・裸祭」

「見付天神裸祭」は、旧暦八月十日直前の  
土・日曜日に祭神・矢奈比売命が、  
遠江国総社・淡海国玉神社への  
渡御にともなう一連の祭である。

渡御に先立ち、腰蓑を着けた裸の男たちが  
見付地区内を練り歩き、  
見付天神拝殿で乱舞することから、  
「はだかまつり」と呼ばれる。

## 見付天神裸祭ガイドブック 平成19年度版

contents

裸祭の概要	02-03
裸祭物語	04-07
裸祭・日程表	08-09
各梯団の運行概要	10-11
裸祭の歴史	12-13
梯団と祭組の紹介	14-21
裸祭・参加の心得	22-23
裸祭のみどころ	24-25
石川博敏さんを偲ぶ	26-27
磐田と見付の紹介	28-29
交通アクセス・交通規制	30-31
おみやげ・飲食・宿泊情報	32-33
協賛企業等広告	34~



発行 見付天神裸祭保存会  
静岡県磐田市見付1114-2 TEL.0538-32-5298  
編集 見付天神裸祭ガイドブック編集委員会  
制作 いわたネット協同組合  
協力 磐田市  
見付三社氏子崇敬者会  
いわた大祭実行委員会

ことしもまた、山・街・海を舞台に  
壮大な「ドラマ」が始まる。



裸祭の概要  
About Hadaka Matsuri

【裸祭とは?】

オイシヨ。

祭組、全二十八町、それぞれ腰蓑を着けた裸の男たちが、山車を先頭に見付地区を堂々と練り歩く。

他の祭組と合流、擦れ合いを繰り返し、宿場通りに道中練りが展開される。各祭組は四つの梯団となり、見付天神拝殿を目指す。

オイシヨ。

オイシヨ。



見付天神と裸祭

●「見付天神」はその正式名を矢奈比売神社といい、古くは「続日本後紀」「日本三代実録」(9世紀)にその名を見ることから出来ませ。正暦四年(993)には大宰府天満宮より「天神(菅原道真)」を勧請し、これ以降、天神と呼ばれています。●厳粛な物忌みや心身の清めで、祭事を行う「裸祭」は、古代の祭儀の法を伝承。地区内の祭礼組織にも古くからのしきたりが連綿と継承されています。

見付天神  
裸祭

オイシヨ。

広さ、わずか約五十六畳の見付天神拝殿に、総勢、およそ一千人のはだか衆が、次々となだれ込み「鬼踊り(おにおどり)」が始まる。文字通りの勇壮な乱舞が繰り広げられる。

●裸祭にはその起源として、霊犬「しっぺい太郎」による怪物退治がなつた喜びを表したものが、「鬼踊り」であるとする言い伝えもあります。●「見付天神裸祭」は、平成十二年に「国指定・重要無形民俗文化財」の指定を受けました。これは、この祭が、地区住民と参加者のものであり、守るべき大切な「伝統文化」であることを意味しています。

オイシヨ。

オイシヨ。

オイシヨ。

オイシヨ。





ひかり、かけ。喧騒、静寂。大人と子供。女と男。…  
 そして、壮大、絢爛、厳肅、多様なステージ。  
 血気盛んな若者、祭を支える女性等々。多彩な演者が揃いました。  
 古代から現在まで、脈々と伝承されてきたという「裸祭」に、  
 一度として同じキャストイング・脚本はなかったはずですが、  
 一週間をかけて展開される「裸祭」を駆け足でご紹介いたしましょう。



【大祭6日前・見付地区の清め】日中、祭の序章となる元宮天神での神事・祭事が行われます。22時、元天神の御神霊を宿した神を見付の13ヶ所(↓P.10・11)に立て町内を清める「御斯葉おろし」が斎行されます。

みしばおろし

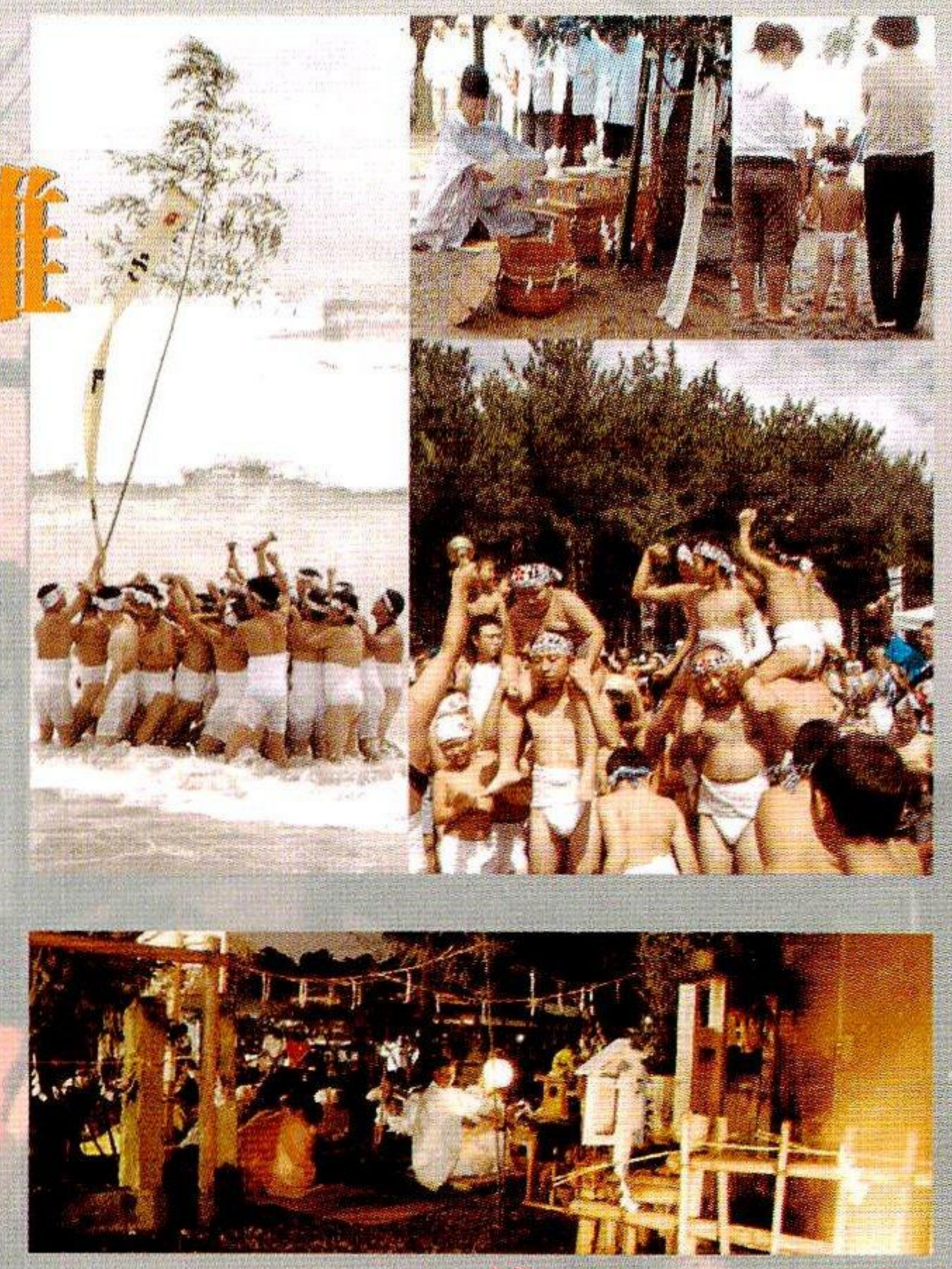
祭事はじめ

式

はまごり 浜垢離

【大祭3日前・心身の清め】参加者全ての人達を清める行事です。松原の神事・海原の神事・浜の清祓に続き、いよいよ、海に入り心身が清められます。ミソギを終え「松原の宴」の始まりです。

【大祭前夜・境内の清め】20時、浜の修祓(しゅばつ)で得た海水・砂などを用い神殿・境内を清め、明日からの大祭に備えます。



御池の清祓

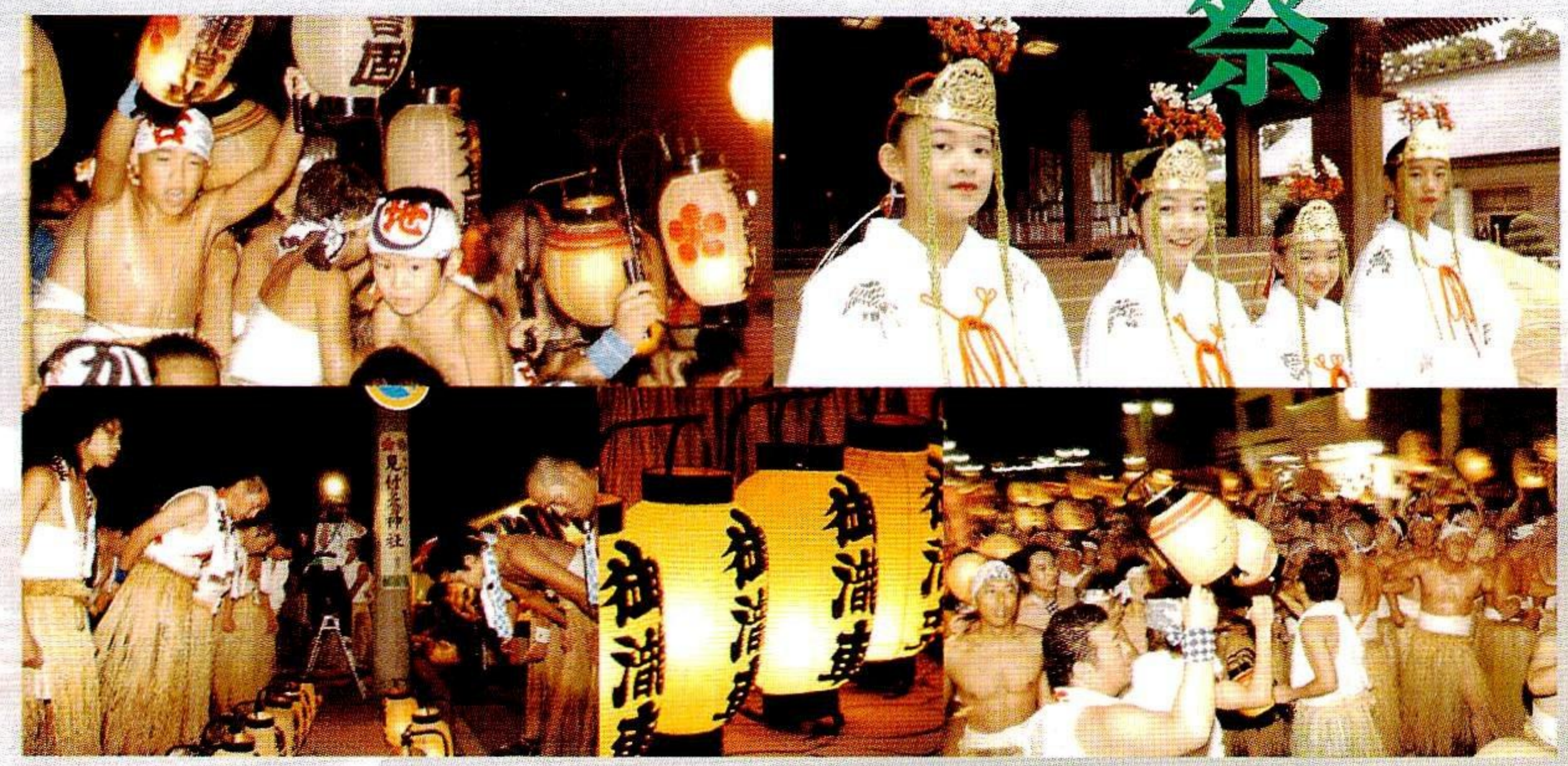
みいけ きよはらい

参

御大祭

【大祭1日目】●10時、いよいよ本番となる例祭が始まります。舞姫達の「浦安の舞」も奉納され、あの「しつぺい太郎」伝説の霊天神社遙拝など種々の境内社祭が斎行されます。

●18時からの「子供連」が各町内、見付天神、総社での練りを終えると、深夜の渡御を目指した「宵祭」の幕開けとなります。



四

道中ねり

練り

●20時、腰蓑(こしみの)姿の裸の青年達による各町互いの挨拶回りの後、いよいよ裸達の練りが見付の街道に展開されます。(21時)23時の見付街道の道中練りの詳細は↓P.10・11)

「祭組(町単位)」は、次々に合流しながら4つの大きな「梯団(ていだん)」を形成していきます。要所で練り広げられる梯団同士の擦れ合いの熱気がいよいよ街道全体を包み込んでいきます。

宵祭

よいまつり

<<< 次ページに続く

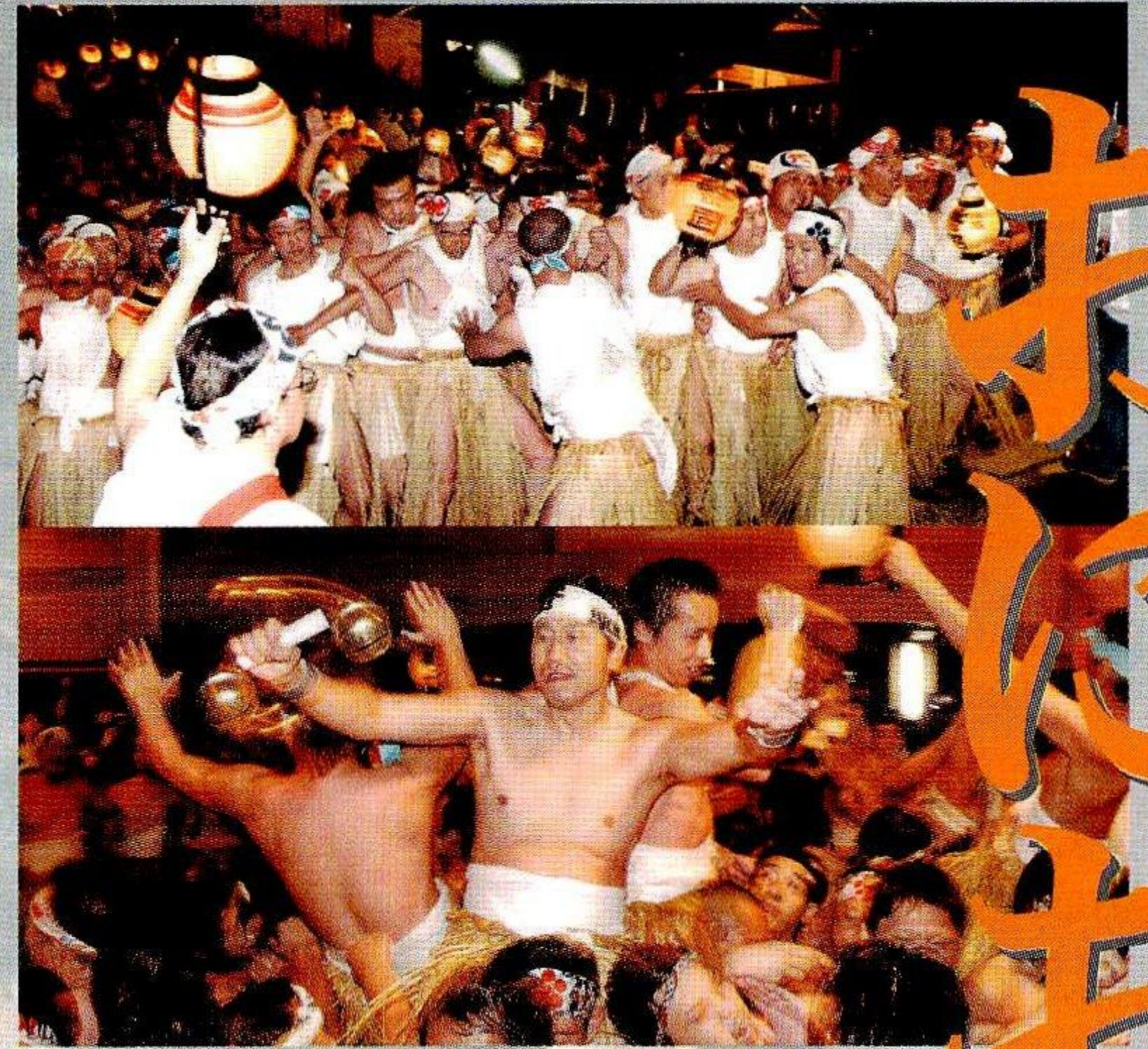


### 暗闇の中に斎行される「渡御」の詳細 (見付天神0:30→総社0:45頃)

- 1 渡御のための神事が山神社で行われます。ここから触神をもった一番觸、二番觸、三番觸が総社へ駆け出します。
- 2 松明に導かれ、猿田彦・お先供・神主・神輿の順で参道を下ります。大鳥居前で松明が消されます。
- 3 神輿は脇の下で抱えた「おかいこみ」という形から肩にかつき直されます。神輿の行列は月の落ちた暗闇の中、およそ15分で総社まで走りぬけます。
- 4 神輿の通過後「メ切」の提灯の消灯を合図に、裸達の追従を一時足止めするメ切が行われます。
- 5 渡御の際、唯一許される「舞車(馬場町)」の提灯が、神輿を迎え入れます。
- 6 総社の庭火が拝殿入りを助けます。神輿が安置されるとお神酒献上・奉告祭を斎行。相次いで押し掛けた裸達は腰蓑を納め渡御の終了となります。

## 渡御とぎよ

# おわたり



## 堂入りの鬼踊り

# おどりの

●23時、まずは、梯団となった西区が堂入り。ここから「鬼踊り」が始まります。続いて、西中区、東中区、東区が次々堂入り。その後、メ切の元門車が神を手に拝殿に練り込み、祭は最高潮に達します。

●鬼踊りのクライマックスが近づいたことを知らせる「八鈴」の音が響く午前0時頃、渡御の準備が始まります。見付の街全体のあらゆる灯火も消されます。

●午前0時過ぎ、神輿は、鬼踊りの中を押し分け外に出ます。裸の一群もこれに続き総社を目指します。暗闇の見付街道を疾走し無事、総社本殿に渡り終えれば一斉に灯火も戻されます。神輿を追ってきた裸たちも、境内に腰蓑を納め各会所へ散会となります。

三本松御旅所



# 還御祭

【大祭2日目】日中、総社・本殿祭、浦安の舞が奉納されます。陽の傾く17時、還御の行列は、要所でのお神酒献上、御旅所祭に向けスタートします。神輿の行列は、まず見付本通りを西に取り、天王御旅所を折り返し、三本松御旅所を通って見付天神へと戻ります。拝殿前で神輿は何十回と振り上げられた後、納められます。これにて見付の街を舞台とした裸祭が無事幕引きとなります。

：このころ、必ずと言ってよいほど「お山洗い」と呼ばれるひと雨があり、見付の街に秋が訪れます。

## お山洗い

\*「裸祭」の詳細は、保存会有志のサイト <http://aikij.com/hadakamatsuri/> をご覧いただくか、裸祭保存会まで、お問い合わせください。

ハダカの心にもどる、8日間。  
**Let's Naked!**  
あなたが主役。地域で受け継ぐ裸祭。



# 見付天神裸祭日程表



9月9日 日曜

## 「祭事始」<sup>さいじはじめ</sup> 地区の潔斎<sup>けっさい</sup>

煙火1発……① 15:00頃 「祭事始」元宮天神にて  
 煙火1発……② 22:00 「御斯葉おろし」地区内の道清め（通称：おみしまさま）  
 ※22:00より約35分間、各戸で消灯をお願いします。

9月12日 水曜

## 「浜垢離」<sup>はまごり</sup> 心身の潔斎<sup>けっさい</sup>

① 9:30 役員・諸役出発  
 ② 準備出来次第 「松原の神事」<sup>まつばら しんじ</sup>  
 神事終了後、大原地区より献上の鮭を川へ放魚<sup>いな</sup>  
 ③ 引き続き 「海浜修祓」……浜の潔斎  
 ④ 引き続き 「浜垢離」……海中で潔斎  
 福田の海岸は遊泳禁止になっていますので  
 必ず指定区域で行ってください。  
 ⑤ 夕方 「お礼参り」

9月14日 金曜

## 「御池の清祓」<sup>みいけ きよはらい</sup> 社殿・境内および氏子全般の潔斎<sup>けっさい</sup>

① 20:00 浜垢離の日に海浜から持ち帰った海水と浜砂で、社殿・境内・氏子等を清祓する

9月15日 土曜

## 「御大祭」<sup>ごたいさい</sup> 初日

煙火2発……① 6:00  
 煙火1発……② 10:00 大祭 執行  
 「浦安の舞」<sup>うらやす まい</sup> 奉納（見付天神）  
 ③ 16:00 「浦安の舞」 奉納（見付天神）  
 ④ 16:30 輿番清祓<sup>こし ばん きよはらい</sup>  
 煙火1発……⑤ 18:00 子供連出 発（交通規制開始）  
 煙火1発……⑥ 21:00 宵祭 開始（各梯団出 発）  
 ⑦ 21:00 御心霊 遷御祭<sup>ごしんれい せんぎょさい</sup>  
 ⑧ 23:00 一番触 神社着（見込み）  
 ⑨ 23:20 二番触 神社着（見込み）  
 ⑩ 23:30 東中区 神社着（見込み）  
 ⑪ 23:40 三番触 神社着（見込み）

9月16日 日曜

## 「御大祭」<sup>ごたいさい</sup> 初日より引き続き二日目・深夜

⑫ 0:00 神切（元門車）神社着<sup>しめきり げんもんしゃ</sup>  
 ⑬ 0:10 山神社 御祭  
 煙火3発……⑭ 0:30 神輿出 御（おわたり）<sup>みこし しゅつ ぎょ</sup>  
 ※出御の煙火2発目よりお着きの煙火まで、各戸で消灯をお願いします。  
 （台風等で煙火の打ち上げが不可能の場合、先頭の一番触の合図によって消灯願います。）  
 煙火1発……⑮ 0:45 神輿 総社着御（参加者は腰蓑納め）<sup>こしみのおき</sup>  
 ⑯ 1:00 各町ごとに裸の練りが会所へ帰着

9月16日 日曜

## 「御大祭」<sup>ごたいさい</sup> 二日目

① 10:00 「浦安の舞」 奉納（総社）  
 ② 14:00 総社 本殿祭  
 「浦安の舞」 奉納（総社）  
 ③ 引き続き 神輿前祭  
 煙火1発……④ 16:30 御神霊 還御 予告<sup>かん ぎょ</sup>  
 ⑤ 16:40 輿番 神社着  
 ⑥ 16:40 稚児 集合  
 ⑦ 16:45 還御 奉告祭  
 煙火1発……⑧ 17:00 御神霊 還御 出 発<sup>しるしちようちん</sup>  
 ◎各町の祭番は印提灯を用意して、総社前より見付本通りの両側へ並んで奉送  
 御神幸の順路  
 総社 → 中央町（御旅所祭）<sup>おたびしょさい</sup> → 見付本通り → 富士見町（御旅所祭） → 見付天神  
 煙火1発……⑨ 20:00 御神霊 見付天神 着 御<sup>ちやく ぎょ</sup>  
 ⑩ 引き続き 御神霊移 本殿祭<sup>ごしんれいうつし</sup>

\*御大祭斎行の日程は、天候・交通・警備等の事情により変更する場合がありますので、ご了承願います。





# 各梯団の運行概要

御大祭 初日 9月15日(土)

おにおどり

夕方からの子供連の練りもひとしきり。シヨ。」の掛け声で町内を練り始めます。20時頃各町は、互いに祭の安全を願って挨拶回り(刻限觸・渡り付け)を行います。21時、煙火一発の合図でそれぞれの山車を先頭に「オイシヨ。オイ」となり見付宿場通りを練り進みます。そして、23時の「堂入り・鬼踊り」を目指し、あらかじめ決められた時刻・場所で合流しあい4つの大きな集団(梯団)となり見付宿場通りを練り進みます。

「すれ合い」・・・見付通りを練り進む梯団同士の交錯。その迫力は見逃せない。

擦れ合い

道中 練り

**21:25頃～**  
加茂川を折り返した各梯団が総社社殿を一周し、東へ向かいます。

**21:50頃**  
東中区が集合し、加茂川へ向かいます。

**23:00～鬼踊り**  
各梯団が集団となって堂入りし、鬼踊りが行われます。最初の梯団・西区(23時00分)、続いて西中区(23時20分)、東中区(23時30分)、東区(23時40分)と順に堂入りします。24時頃、榊を持ったメ切の集団が拝殿に入ります。祭は最高潮となります。

**22:50～**  
堂入りする各梯団、輿番、メ切の集団が参道を上ります。

**21:20頃**  
西区が境松の集団と合流し、梯団をつくり、三本松へ向かいます。また、西中区が22時00分頃、東中区が22時10分頃、東区が22時30分頃にここを折り返します。かつては、境松で折り返しました。

**21:35頃**  
西中区が集合し、加茂川へ向かいます。

**21:00頃**  
東区が集合し、三本松へ向かいます。

**21:00～23:00頃**  
21時から23時には裸の練りがくり広げられます。(渡御の際には、神輿とそれを追う裸の群衆が総社に疾走します。)

**21:30頃～**  
見付宿の東端にあたり、裸祭の梯団もここで折り返します。21時20分頃、東区の梯団が最初に折り返し、西区(22時30分頃)、西中区(22時50分頃)、東中区(23時00分頃)と続きます。

祭事始、地区の潔斎のため御粥菜(おみしば・榊)の立てられる場所

梯団の構成 (\*各祭組の詳細はP.14～21参照)

西区 (一番橋)	月松社(中央町) 龍陣(河原町) 根元車(西坂町) 一番橋(一番町)	元齋車(加茂川通) 梅社(梅屋町) 水陣(水堀) 玄社(幸町)
西中区 (二番橋)	舞車(馬場町) 天王(天王町)	元藏社(元倉町) 二番橋(二番町)
東中区	御瀧車(宿町) 清水(清水町) 地脇(地脇町) 緑ヶ丘(緑ヶ丘) 美登里(美登里町) 大乃浦(今之浦四)	龍宮社(新通町) 川龍社(中川町) 元宮社(元宮町) 北見(北見町) 龍王社(今之浦五)
東区 (三番橋)	眞車(東坂町) 権現(権現町)	元門車(富士見町) 宮本(住吉町) 元天神(元天神町)

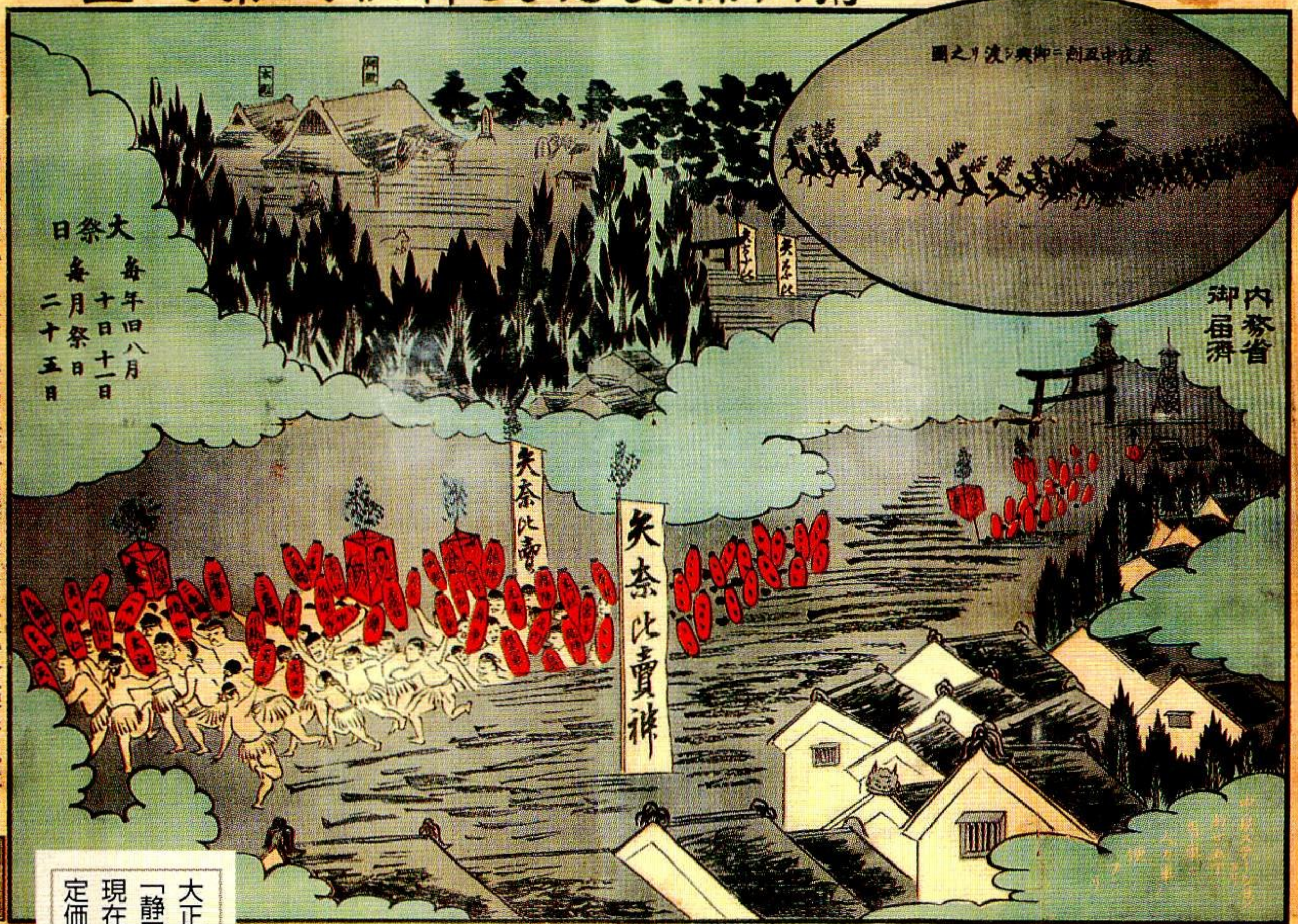
\*表示時刻は、例年の流に沿った目安(参考時刻)です。

ハダカの心にもどる。8日間。  
**Let's Naked!**  
あなたが主役。地域で受け継ぐ裸祭。



# 静岡県見付天神社大祭之圖

大正元年八月廿五日印刷 大正九年九月廿五日再行 編輯者印刷發行 入静岡縣見付天神社 三寶堂 杉原佐市 定価三錢



大正元年八月廿五日印刷  
大正九年九月廿五日再行

大正元年九月十八日発行の「静岡県見付天神社大祭之図」。現在でいう有料パンフレットか、定価は「三錢」とある。

# 裸祭の歴史

国指定重要無形民俗文化財——見付天神裸祭

## 謎に包まれたままの裸祭の始まり

見付天神裸祭の起源については諸説ありますが、最も一般的に伝えられているのが、今から千年以上前に始まったとされる北野天神勧請起源説。これは江戸中期・元禄十五年（1702）に編まれた「菅公八百年祭行事次第」の中で、一条天皇の正暦四年（993）八月十一日に勅を奉じて北野天神をこの地に勧請し、このとき歓喜して人々が踊ったことが記されていて、この踊りが裸祭へと発展したとするものです。しかし、未だに決定的な史料が発見されていないため、明確にされていません。悠久の時を越え、絶えることなく受け継がれてきた伝統の裸祭。未だその起源が解明されていない神秘も歴史の浪漫と言えるのかもしれない。



〔挿絵〕江戸時代の山車七世 市川團十郎 見付天神社祭礼見聞録より

## 鬼踊りと拝殿踊り

裸祭の中心的な行事に、見付天神の拝殿で行われる「鬼踊り」と呼ばれる、裸の男衆の練りがあります。これについては、文化十三年（1816）の「御尋申一礼之事」という文献に「当宿天神祭礼拝殿踊之儀」という一節があり、江戸時代には「拝殿踊り」と称されていたのではと推察されます。この文献によると拝殿踊りは、以前より見付4町（西坂町、馬場町、宿町、東坂町）によって行われていたものの、経費がかかるため、前年の文化十二年（1815）から隔年で2町ずつ実施するようになった、と記されています。江戸時代

## 継承されていく天下の奇祭



昭和28年頃まで続けられていた船屋台による浜垢離の様子。浜垢離は大祭の3日前に行われる前浜での潔斎のこと。現在では川下りは行われておらず、貸切バスにて執り行われているが、多くの町民が今も変わらず参加している。

の拝殿踊りが現在の鬼踊りとまったく同一のものかどうかは定かではありませんが、4町が現在、4つの梯団（祭組の集団）のオヤチヨウ（親町）と呼ばれていることを考え合わせると、かなりの期間にわたって、この4町が祭の中心的な役割を果たしていたことを窺い知ることができます。

## 将来への継承発展のための改定

明治以降、現在に至る過程でも大きな変化が訪れたのは昭和三十六年（1961）のことでした。前年（1960）まで、裸祭は「宵の祭」と「夜中の祭」とを分けて実施されていて、御輿が総社に渡御し終わるのが明け方になる夜通しの祭でした。ところがこの年、警察の指導もあり、「宵の祭」と「夜中の祭」を連続して行うこ

とで、夜中の1時過ぎに渡御が終わるように変更され、現在に至っています。

この改定は、当時の見付裸祭の中核を担っていた人たちが、伝統ある裸祭の本質や特色を損なうことなく、将来に向けて継承し、さらに発展できるように考えての英断であったと言えます。

裸祭は、昭和六十一年に磐田市の無形民俗文化財に指定され、平成六年に県指定、そして、平成十二年十二月二十七日に重要無形民俗文化財として国から指定されました。







祭組名 **梅社** (ばいしゃ)  
 町名 **梅屋町**  
 警固長 **白井純廣**  
 今年の裸祭に向けて  
 戸数の少ない梅屋町ですが、団結  
 力で裸祭を頑張りたいと思います。



祭組名 **根元社** (こんげんしゃ)  
 町名 **西坂町**  
 警固長 **永見祥司**  
 今年の裸祭に向けて  
 初めての役ですが、町内の皆の安  
 全を第一に考え取り組みます。



祭組名 **水陣** (すいじん)  
 町名 **水堀町**  
 警固長 **根岸廣介**  
 今年の裸祭に向けて  
 今年は西区梯団当番組として更  
 なる活気と若さを提供いたします。



祭組名 **一番觸** (いちばんふ)  
 町名 **一番町**  
 警固長 **鈴木福登**  
 今年の裸祭に向けて  
 一番觸の誇りを胸に、觸番の重責  
 を果たします。

\*各祭組集合写真は、昨年度のものです。



平成19年度・梯団長  
**千賀 英夫**

梯団 **西区**  
 (一番觸)

梯団長の挨拶  
 見付天神裸祭は、地元のみなさん  
 は勿論のこと大勢の見物客が訪  
 れて盛大に行われています。今年  
 も大勢の人たちに参加していただ  
 き、お祭りを楽しんで頂きたいと  
 思います。



祭組名 **月松社** (げつしょうしゃ)  
 町名 **中央町**  
 警固長 **柴田正行**  
 今年の裸祭に向けて  
 堂入りの時に一番最初に整然と元  
 気よく練って堂入りします。



祭組名 **元喬車** (げんきょうしゃ)  
 町名 **加茂川通**  
 警固長 **佐口弘幸**  
 今年の裸祭に向けて  
 西区梯団合流点、勇壮華麗なメを  
 目指す。



祭組名 **龍陣** (りゅうじん)  
 町名 **河原町**  
 警固長 **竹原恒夫**  
 今年の裸祭に向けて  
 提灯の紅い文字は伊達じゃない！  
 龍陣男衆の心意気をご覧あれ！



### 玄社

(げんしゃ)

祭組名  
町名 幸町  
警団長 安間宏保

今年の裸祭に向けて  
大人も子供も一致団結、和の心で、  
玄社の輝き未来につなげます。



### 梯団 西中区

(二番觸)

平成19年度・梯団長

鈴木亨司



梯団長の挨拶

4町が集まる西中区はごんまりとした梯団ですがどこにも負けないパワーとまとまりを身上としています。渡り付けの後の天王元藏社、舞車の練りに二番觸が觸込む場面は圧巻です。中央幹線馬場町交差点でお楽しみ下さい。わが西中区は4町ながらも「觸流し」(二番觸と「御神酒献上」(舞車)の大役があります。「觸流し」は、裸祭のメインである神輿渡御の前、灯りが消された真っ暗闇の町中を「にばーんぶれ」「にばーんぶれ」と連呼しながら、山を駆け下り町を走り抜けるものです。闇の中を白丁(白丁上衣)をつけた若者達(野次)が走る姿は、勇壮であり、裸祭を盛り上げるこのシーンともなっています。一方「御神酒献上」とは、総社参道入口で、神輿を出迎え、舞車の提灯と御神酒を携えた者が行列に加わり、拜殿に入ります。着御祭後、渡御は終わるわけです。このように、小さいながらも裸祭大好き人間の集う西中区梯団です。

### 天王

(てんのう)

祭組名  
町名 天王町  
警団長 持塚和宏

今年の裸祭に向けて  
小さな町内ですが、裸祭の伝統を守るため力を合わせ参加します。



### 二番觸

(にばんぶれ)

祭組名  
町名 二番町  
警団長 浅井晴彦

今年の裸祭に向けて  
二番觸は、鈴の首で集まり、提灯の合図で練りが進む、そんな粋な男達の祭組です。



### 舞車

(まいぐるま) おや町

祭組名  
町名 馬場町  
警団長 安形勝彦

今年の裸祭に向けて  
お渡りの提灯によるお迎え、御神酒献上の大役を恙なく行います。

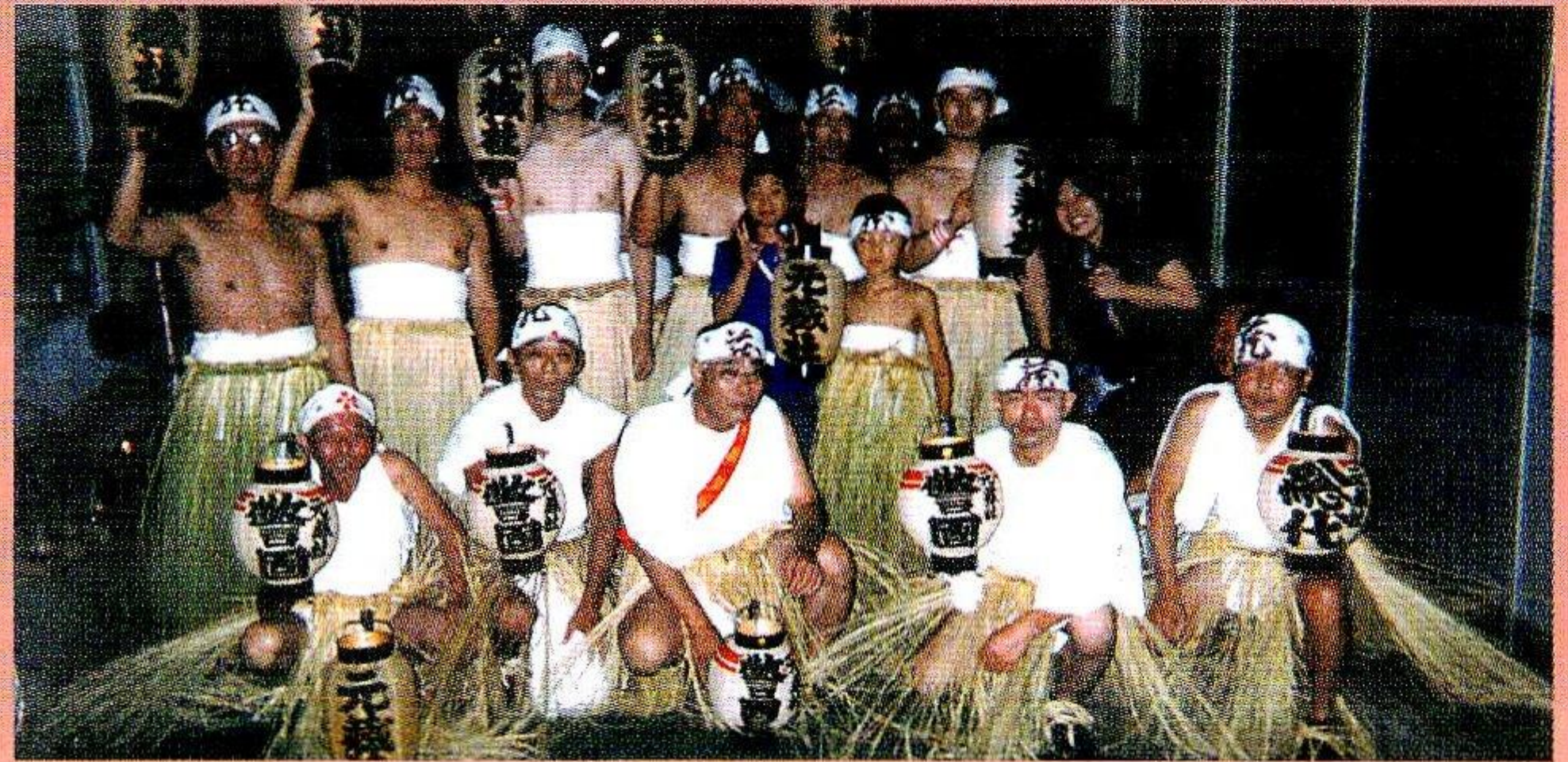


### 元藏車

(げんざうしゃ) おや町

祭組名  
町名 元倉町  
警団長 堀内富夫

今年の裸祭に向けて  
皆が感動できる国指定裸祭になるように祭組を纏め頑張ります。



### 御瀧車

(おんたきぐるま) おや町

祭組名  
町名 宿町  
警団長 高桑善美

今年の裸祭に向けて  
先輩達からの伝統を守り老若男子、町内一丸となつて裸祭を盛り上げます。



梯団長の挨拶

東中区梯団の見どころをご紹介します。見付4梯団の中で一番の大集団です。親町から伝統の「渡り付け」に始まり、宿町各辻での東中11祭組裸男の凄まじい合流シーン、清め水を掛けられながらの激しい道中練り、鬼踊りに向かって大集団がなだれ込む見付天神拝殿への堂入り、いずれも質量の高い感動の練りをお見せします。みなさん必見です。



### 梯団 東中区

平成19年度・梯団長

片山千代三

\*各祭組集合写真は、昨年度のものです。





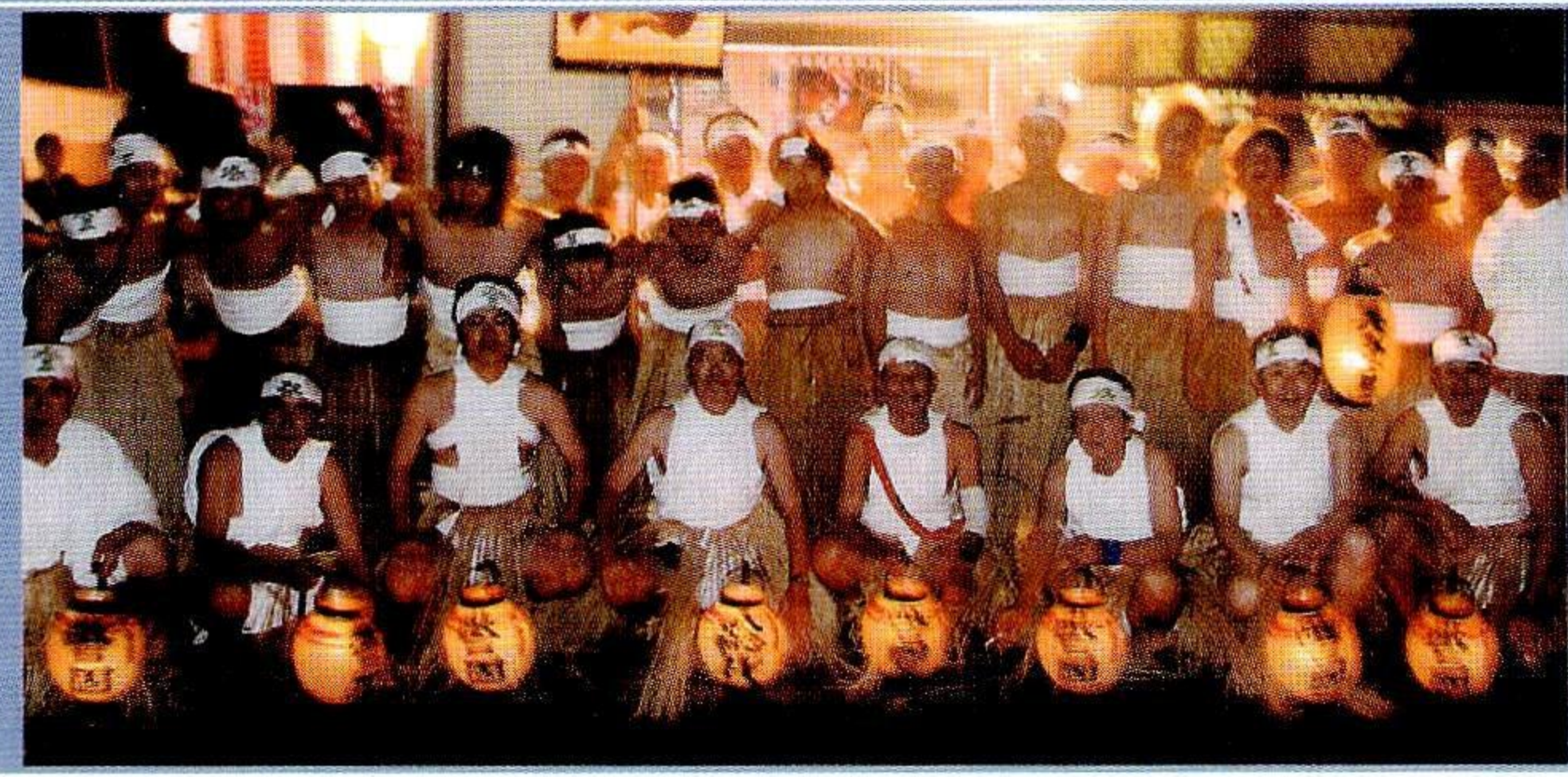
祭組名 **元宮社** (げんぐうしゃ)  
町名 **元宮町**  
警固長 **川原教次**  
今年の裸祭に向けて  
歴史ある勇壮な祭りのしきたりを守り、威勢よく楽しく参加したい。



祭組名 **緑ヶ丘** (みどりがおか)  
町名 **緑ヶ丘**  
警固長 **佐次本勲夫**  
今年の裸祭に向けて  
伝統ある祭の規律を守り伝統を汚さない様に精一杯頑張ります。



祭組名 **北見** (きたみ)  
町名 **北見町**  
警固長 **大杉誠**  
今年の裸祭に向けて  
裸祭は、見付の宝。今年も北見町は一致団結して盛り上げよう。



祭組名 **美登里** (みどり)  
町名 **美登里町**  
警固長 **鈴木俊夫**  
今年の裸祭に向けて  
東中区梯団の一員として、裸衆一丸となり、祭を楽しみたい。



祭組名 **龍宮社** (りゅうぐうしゃ)  
町名 **新通町**  
警固長 **本多正文**  
今年の裸祭に向けて  
龍宮社です。一致団結して迫力ある鬼踊りをご覧ください。



祭組名 **清水** (しみず)  
町名 **清水町**  
警固長 **青島茂樹**  
今年の裸祭に向けて  
小粒ながらも、きめ細やかな団結力で、勇壮な祭に挑みます。



祭組名 **川龍社** (せんりゅうしゃ)  
町名 **中川町**  
警固長 **大石彦三**  
今年の裸祭に向けて  
できるだけ多くの人が参加して、楽しい祭となるようにしたい。



祭組名 **地脇** (じわき)  
町名 **地脇町**  
警固長 **高野和彦**  
今年の裸祭に向けて  
迫力！スタミナ！地脇男衆のパワーを見せてやる！

\*各祭組集合写真は、昨年度のものです。



祭組名 **龍王社** (りゅうおうしゃ)  
 町名 **今之浦五**  
 警固長 **寺田和芳**  
 今年の裸祭に向けて  
 伝統としきたりに基づき、全員が  
 気合いを入れ楽しみます。

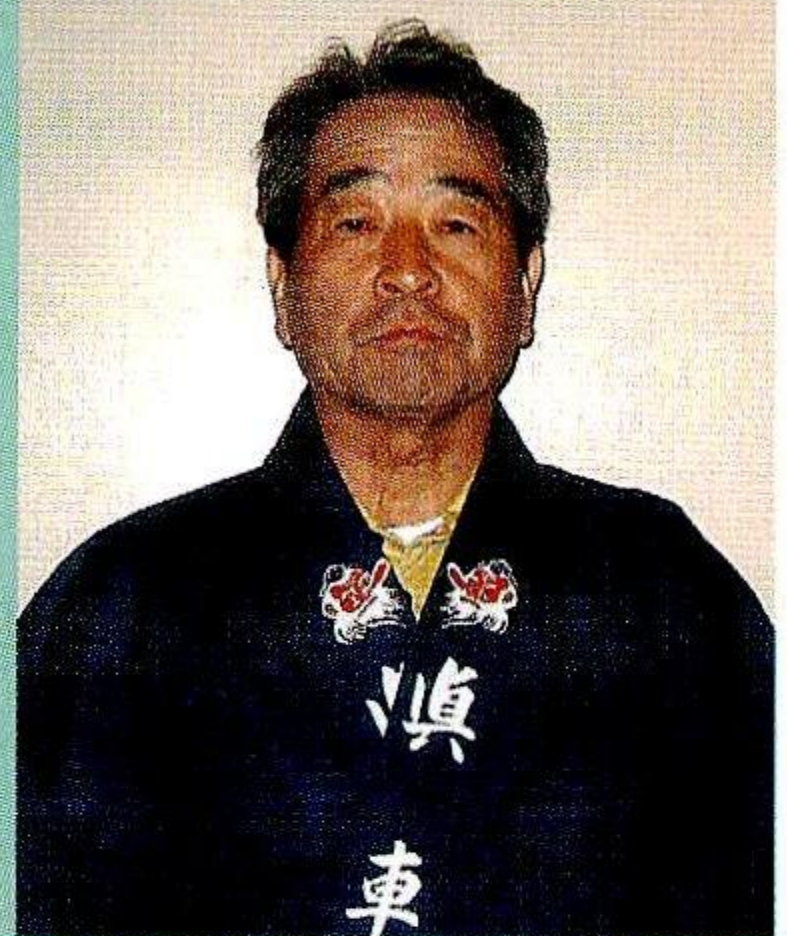


祭組名 **大乃浦** (おののうら)  
 町名 **今之浦四**  
 警固長 **稲垣辰邦**  
 今年の裸祭に向けて  
 子供連の成長、大人連の充実拡張  
 を、目指し祭を、楽しむ。



梯団 **東区**  
 (三番觸)

平成19年度・梯団長  
**名倉 正彦**



梯団長の挨拶  
 東区5町の梯団です。権現が会所前を出発し見付天神入口で待ち受けている宮本、元天神と合流し、愛宕下で真車と合流。富士見町で元門車に迎えられ見付の通りを西進し加茂川で折り返し総社にて練りをして見付天神に最後に入る集団となるため参加者も多く神社入口の後押し坂が見所となります。本年は権現が興番に当たり人数が減りますが、最後に見付天神に練り込む集団として、山椒は小粒でもピリリと辛いところをお見せしたいと思っております。赤鳥居前の坂での遅らせたい裸と、進めたい警固との練りが見物です。

祭組名 **宮本** (みやもと)  
 町名 **住吉町**  
 警固長 **大隅健次**  
 今年の裸祭に向けて  
 元氣モリモリの梯団!! 伝統ある「裸祭」を後世にしっかり伝えます。



祭組名 **元門車** (げんもんしゃ)  
 町名 **富士見町**  
 警固長 **鈴木透**  
 今年の裸祭に向けて  
 伝統ある文化財を守り、次世代へ引き継げる様に頑張ります。

祭組名 **権現** (ごんげん)  
 町名 **権現町**  
 警固長 **小西大作**  
 今年の裸祭に向けて  
 興番と鈴番の役持ち町内で、祭に熱い思いを持った男の集まりです。



祭組名 **元天神** (もとてんじん)  
 町名 **元天神町**  
 警固長 **杉本克也**  
 今年の裸祭に向けて  
 祭事始から伝統ある祭に携わる町内としてしっかり努めていきたい。



祭組名 **真車** (まぐるましんしゃ)  
 町名 **東坂町**  
 警固長 **小林茂春**  
 今年の裸祭に向けて  
 親町としての威厳を持ち三番觸を盛大な祭にしたいと考えます。



\*各祭組集合写真は、昨年度のものです。



# 「見付天神裸祭」参加の心得

## カタチから学ぶ、裸祭の精神。

見付天神・裸祭保存会では、郷土の文化財として、古来からの伝統としきたりに基づいた祭を後世に伝えたいと考えております。トラブルの排除を徹底するため、みなさまにご理解とご協力をお願いいたします。本年も多くの方々のご参加をお願い申し上げます。

平成19年度・国指定重要無形民俗文化財  
 見付天神裸祭保存会事務局 0538-32-5298 矢奈比賣神社

\*楽しく安全なまつりとするために、参加者は事前の熟読、厳守をお願いいたします。

はだかまつりの  
 こころえ

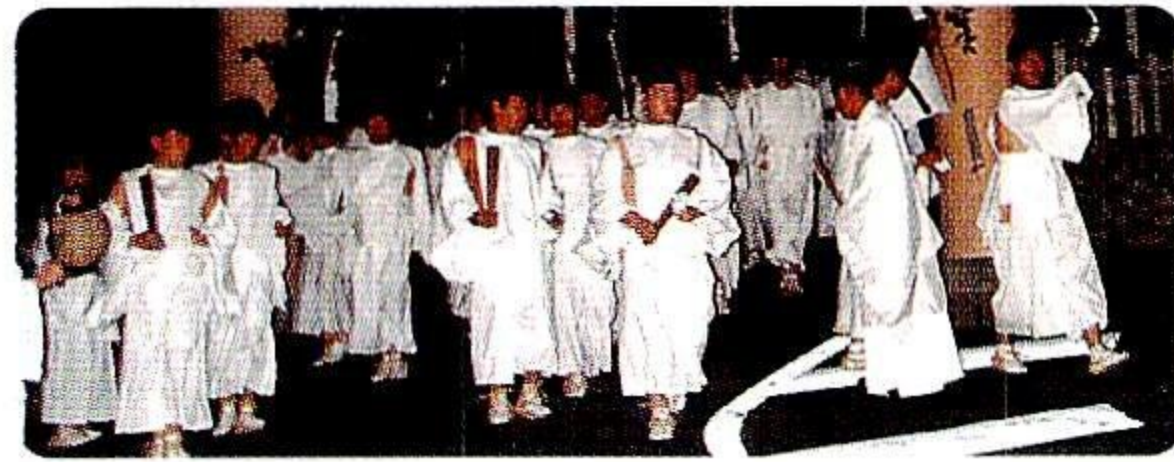
## 祭事始め

1. さいじはじめ

9月9日(日) 見付地区の清め

御斯葉おろし(おみしまさま)は、榊に木綿(ゆう)を付けたものを町の要所要所(13ヶ所)に立てて、ご神幸の道筋および町内全体を清めます。

- (1)参加者(氏子ならば自由参加・22時見付天神出発)の身なりは白装束(白いシャツ・白短パン)とすること。
- (2)道中(見付天神より市役所入口まで)を走る時のかけ声は、「オシ、オシ」とすること。



## 浜垢離

2. はまごり

9月12日(水) 心身の清め

神職・先供・輿番に続いて、祭組ごとに海に入り、海水で心身を清めます。

- (1)会場付近には駐車場がないので、参加者は町のバスを利用すること。(神社関係車両および裸祭保存会許可車両以外の家用車の使用を禁止する。)
- (2)浜辺の潔斎(けっさい)について
  - ①安全第一を心掛け、事故防止に全力を尽くすこと。
  - ②町の役員および裸祭保存会の役員の指示にしたがうこと。
  - ③「浜の清祓(きよはらい)が済むまで、神事場所後方にて待機すること。
  - ④祭組ごとに潔斎するので、勝手に海に入らないこと。

- ⑤裃(みそぎ)の身なりは町印手拭いのはちまき、晒布の褌(ふんどし)とすること。
- (3)保安林の樹木を絶対に傷付けないこと。(処罰の対象である)
- (4)ゴミは残さず、すべて持ち帰ること。(周辺もきれいに)
- (5)会場では各祭組責任者の指示に従うこと。



## 御大祭

3. ごたいさい

9月15日(土)・16日(日)

各梯団ごとの「道中練り」が見付天神に進み、拝殿で「鬼踊り」が行われます。消灯された中、見付天神より神輿の渡御となり総社に安置されます。翌日、還御の行列は西進し境松御旅所を折り返し、三本松御旅所を通って見付天神へ進みます。拝殿前で神輿は何十回と振り上げられ、この後拝殿に納められます。

- (1)各家庭や祭組では、参加の仕方についての決まりを厳守するよう、責任をもって参加者に徹底しておくこと。(各家庭では御大祭中の2日間は御神灯を戸口に掲げてください。)
- (2)全町が西区・西中区・東中区・東区の4梯団(ていだん)に分かれています。各祭組は警固長(けいごちょう)の指図のもとにまとまって行動するとともに、それぞれの梯団長の指示に従って整然とした行動をすること。(各祭組、または各梯団以外の単独行動は厳禁する。)
- (3)進行中の裸の練りに加わる時には、必ずその集団の後ろから入り、絶対に前または横から入らないこと。
- (4)裸の練りの中へは、各祭組の印堤灯以外は持ち込まないこと。
- (5)一番觸(一番町)・二番觸(二番町)・三番觸(権現町)以外の町の者は、絶対に鈴には触れないこと。
- (6)拝殿では、マセンボウ(殿内の仕切り)の上に乗らないこと。
- (7)神輿出御(おわたり)の時には、拝殿内の裸の練りは、二つに分かれ、中央を開けてお送りすること。
- (8)神輿出御後に裸の練りが拝殿内に残ることは、しきたりに違反するので、裸は必ず神輿のお供をして総社へ向かうこと。
- (9)お供をする裸の群れが勢い余って神輿に近づき過ぎないように、お互いに細心の注意を払って行動すること。渡御に支障のないように護衛する役目をもったメ切(元門車:富士見町)の指示に従うこと。
- (10)神輿の着御後、総社の拝殿へは輿番以外は入らないこと。
- (11)渡御終了後、参加者は総社の拝殿前で参拝し、「腰蓑納め」(腰蓑を外してそれを納める)をしてから各祭組へ帰ること。
- (12)中・高校生は、手首に白いテープを巻いて参加すること。(各祭組にて申し出れば用意されています。)



## 裸祭の参加条件

次の者は、裸祭り(練り・鬼踊り)に参加できます。

- (1)各祭組会所から参加する者
- (2)裸祭を愛し、しきたりを守る者
- (3)役員の指示に従う者
- (4)浜の水で心身の潔斎を受けた者
- (5)身なりの正しい者
  - ①町印の手拭いの鉢巻き
  - ②晒布の腹巻き・褌
  - ③腰蓑
  - ④黒足袋
  - ⑤草鞋

⚠ 入れ墨をした者、暴力をふるう者は参加できません。また、道中など途中からの参加はできません。



### 「練り・鬼踊り」の正しい身なり

その正しい形は、伝統を重んじる純粋な精神と、祭に懸ける熱い思いの表徴となります。

- ①町印てぬぐいの「はちまき」
- ②「さらし」の「はらまき」「ふんどし」
- ③「こしみの」
- ④「くろたび」に
- ⑤「わらじ」



# 裸祭のみどころ

【女性視点の裸祭】

文・青島美子

●「裸祭の中の山神社祭を一度見たい」それは長年の念願であった。例年、神輿の渡御見物には見付宿場通りの総社近くに陣取ることが恒例となつてしまっていた。正に「今年こそ」の意気込みであった。初秋の夜もすっかり更け、旧暦八月十日に近い月はもう空のどこにもなかった。神籬（ひもろぎ）の樹木が大きな塊（かたまり）となつて暗闇の境内を一層暗くしていた。見付西木戸より裸の練りの集団に付いて見付天神まで登つて来て、拜殿の鬼踊りに庄倒され続けた我が五感には「オイッサ、オイッサ」の声が染み込んでしまったらしい。山神社の前に居て拜殿の練りの声が聞こえているのか、或いは体中に蓄積された声が耳元で幻聴となつて再現されているのか自分でもよくわからなかった。山神社祭を待つ間、裸祭を初めて見た時のことを思い出していた。

●初めて裸祭に出会ったあの時の感動を今でもはっきり覚えている。あ

っている男の集団に女達は言いような魅力を感じながらも、半分はうらやましくも、うらめしくも思うものだった。

●目の前では、庭燎（にわび）が焚かれ注連が張られ始めていた。見物人は山神社からかなり遠ざけられる。と、間もなく大松明と共に宮司・神職の行列が現れる。一行は白装束である。「神（かむ）さびる」という言葉通り神々しいまでの別世界、神域を目の当たりにし興奮気味の自分に気づく。宮司は祓串で祓いそれを神職が受けて庭燎に投げ入れる。その後切麻にて修祓し、祝詞奉上となる。この祝詞のなかで一番觸りより觸柳を渡していく。御山役が「おー」と声を発して柳を受け、野次の十数名と一緒に「いちばんぶれー」と連呼しながら、觸鈴をシャラシャラシャラと振りながら山を駆け下りていく。何か川の源を見たような感じである。一番觸り、一番觸を送ったあと、真っ暗になった境内を神輿が動いていくのを感じる。かつて伊勢神宮の遷宮の時、暗闇の中でもすごいエネルギーを感じたとその場に居た人達が語っていたが、これぞ「渡御」と瞬間思った。

これは西区の梯団が境松組と合流し西光寺に集結して大きな練りとなりゆつくり西坂の交差点に移動して来るところだった。腰裏の新薬の匂いと男の熱気とが混沌としてむせ返る程だった。練りの中心には、肩車されて鈴をシャンシャンと無心に振る姿があった。これが見付の男だと言わんばかりにその雄姿は誇らしげであった。練りの最前列は、メ（しめ）役の若者がスクラムを組んで練りの圧力に必死に耐えていた。腕が千切れそうでもメの交代までは決して切れてはいけないと聞いた。本通りに入つての練りと練りのすれ違いは凄まじかった。「中に入れ！」との叫び声で白丁姿が道路中央に次々入り練りは楕円となつてすれ違つて行った。この時ばかりは梯団の意地を見せ鈴の振り方も力一杯なら、練りの声も張り裂けんばかりで見る者の心までも虜にしてしまう。「オイッサ、オイッサ」とこちらの魂を揺さぶつていった。何か憑き物が付いたようにひたすら練つ



ハダカの心にもどろ、8月  
**Let's Naked!**  
あなたが主役、地域で受け継ぐ祭り



# 裸祭をこよなく愛した 石川博敏さん

●「宿町の博敏さん」「石川建設の博敏さん」と、見付の人びとは勿論のこと多くの方々に慕われ、磐田の地域振興に絶大な御尽力をいただいた石川博敏さんが、平成18年11月30日に御逝去された。享年94歳でした。生前の御功績は枚挙の暇がなく、ここではその全てを到底語り尽せません。

しかし黄綬褒章(建設業振興功労、昭和50年)、紫綬褒章(地域振興功労、昭和61年)、勲五等瑞宝章(文化財保護功労、平成8年)を各々受賞されたことでそのご功績は、あまりにも甚大なものであったと窺い知ることができます。

●われわれ見付宿に住む者にとつては、そのように建設業においての地域貢献、文化財保護においての御功績はいうまでもないのですが、「宿町の博敏さん」の呼称でわかるように、見付天神裸祭を愛すること人後に落ちない見付の住人でした。最晩年まで裸祭の保存会がその目的に叶って

機能するように配慮下さっておりました。平成18年3月19日には折からの寒波の南下で寒風の吹く夜、保存会実行部会・青年部の集まりに御出席いただき、見付宿全体で作り上げてきた伝統とその意義を理解して継承し、次の世代へ手渡すことの大切さを熱く語ってくれました。

●裸祭保存会では平成15年度に城山中学校の協力を得て、中学生に見付天神裸祭のアンケート調査をしたことがありました。城山中学の3年生の91%が裸祭を「郷土の誇り」と思っていてくれることがわかりました。この結果については博敏さんも喜んでくれましたが、この中学生の心に「誇り」と思わせることができた大きなことは、平成12年に国の重要無形民俗文化財に裸祭が指定されたことにあると、博敏さんは確信しておられました。この国指定を一番望み、実際に指定に向けて中心的に行動を起こされたのが石川博敏さんでした。

博敏さんが本気になって指定を望まなかったとしたら、今まだ国指定にはなっていないと想像します。平成6年9月10日、文化庁の神野善治文化財調査官をお迎えして大孫で、当時の庄田副知事、山下乡長、杉田県教委高校教育課長の臨席の下、現地調査の場において博敏さんは、見付天神裸祭が見付宿あげての壮大で秩序立った伝統ある祭であること、その独自性、文化財としての高い価値を力説しておられました。その姿は生気に溢れ、眩しいばかりの勇姿でありました。これを機会に文化財としての価値を外から認められなかったら、この祭もただの荒々しい野蛮な祭に墮していたかもしれませぬ。それを思うと今、博敏さんの裸祭に対する遠大な愛着と理想が思い起こされ、その方向性の正しさに感心します。

●博敏さんは『遊と行』と題した随想集を6巻上梓しています。その第6巻に「他力から夢の実現へ」という一文があり、その中で「見付の裸祭りは一朝一夕に出来たものではない。今の形式が何時頃から出来たのかもわからない。中略。今のよう形式

を新たに作るのなら容易に出来るものではない。ここに歴史と伝統と仕来りと尊さが感じられる。だから私は今日現在の一切の仕来りを教科書として作成して残しておきたい。然し、残念な事に現在の私の年齢と気力・体力では、もうその自信が全くない。」と記しています。この『ガイドブック』が博敏さんのいう「教科書」の一つになればと祈念します。

●最後まで裸祭の現在、将来を慮ってくれた博敏さんに感謝申し上げて、心より御冥福をお祈り申し上げます。と思います。合掌。(文・中山正典)



## ここに歴史と 伝統と仕来りと 尊さを感ずる。

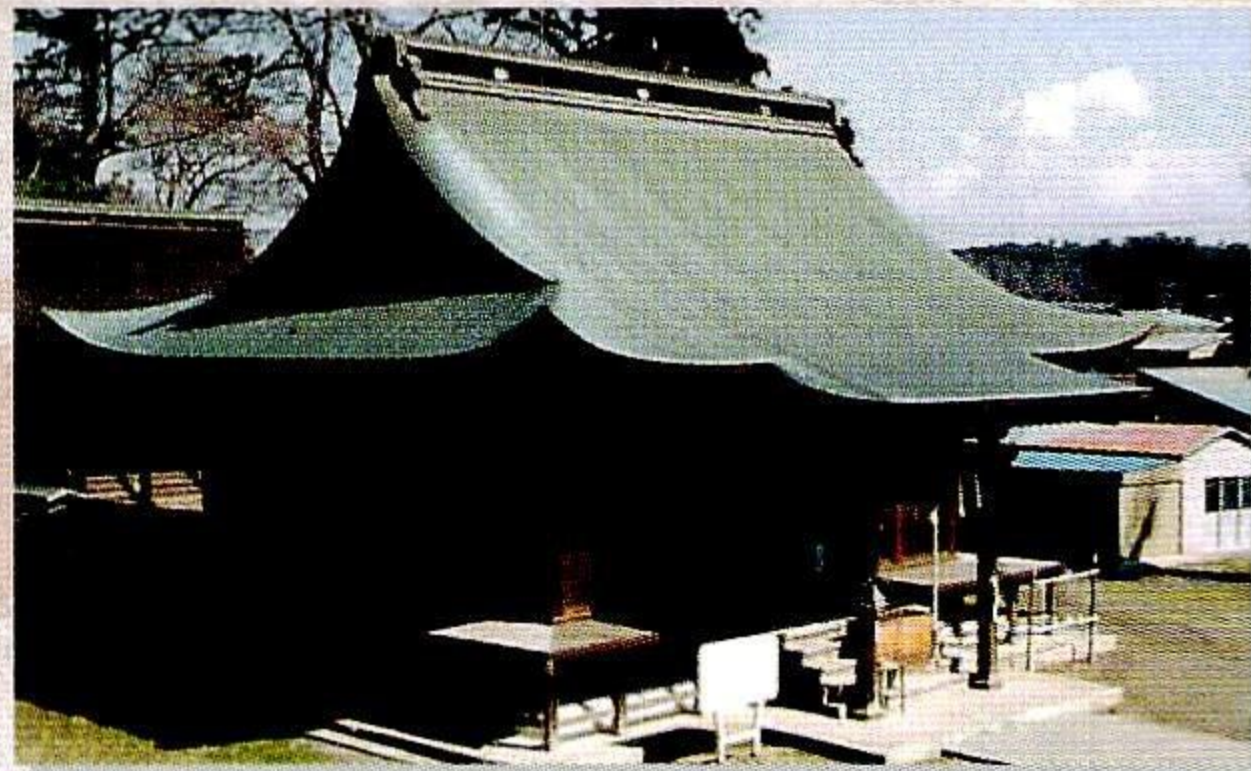
見付の裸祭りは、一朝一夕に出来たものではない。今の形式が何時頃から出来たのかもわからない。新たに作るのなら容易に出来るものではない。



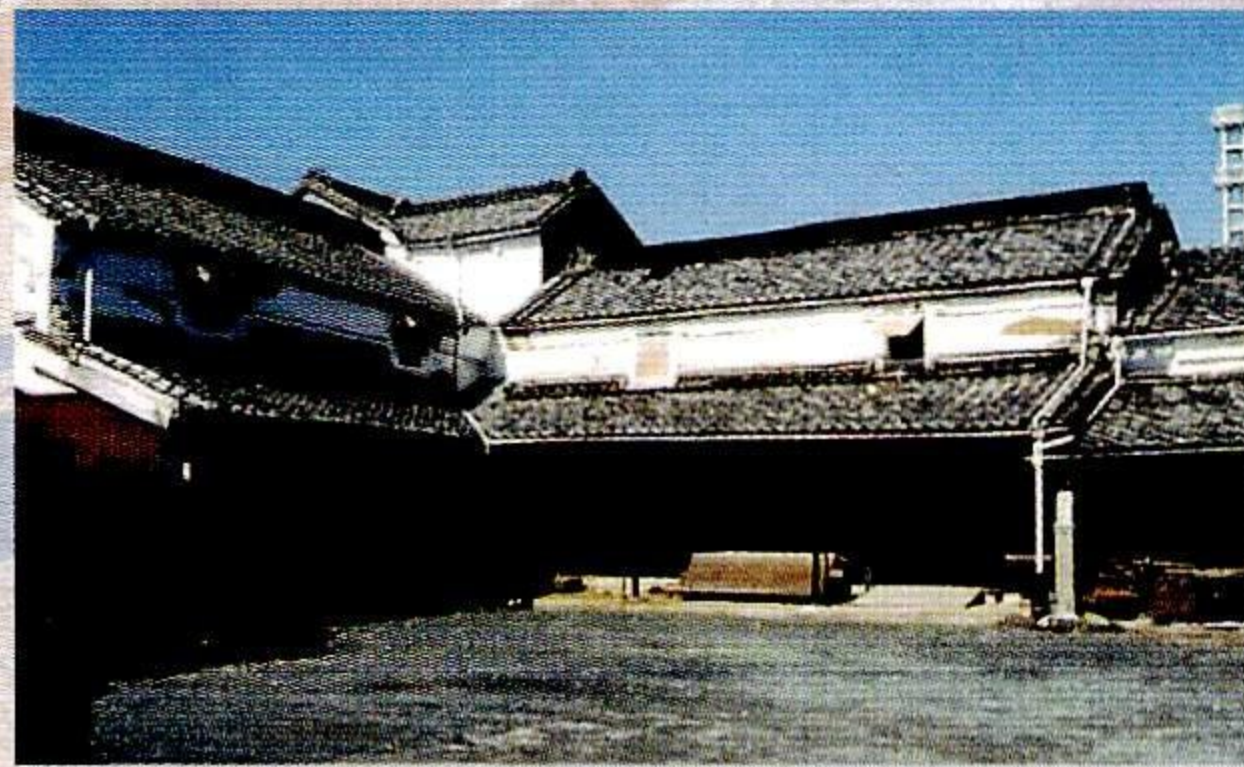




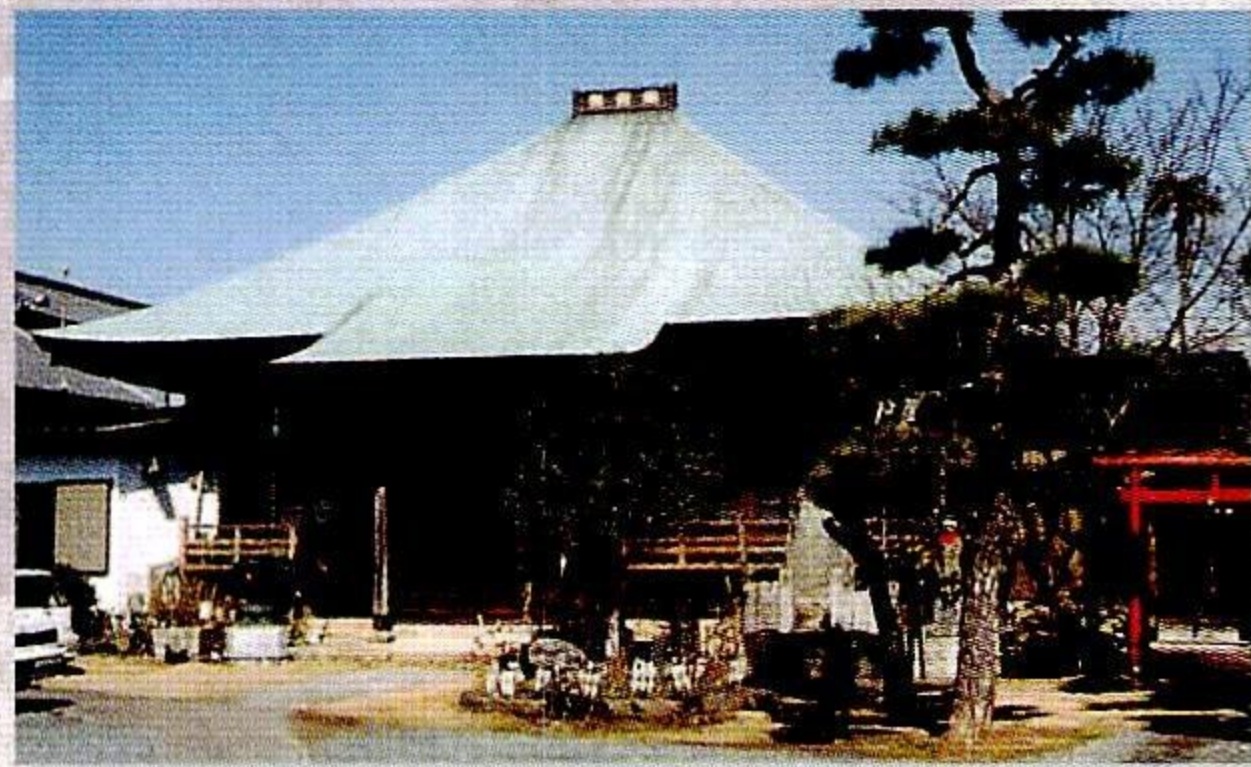
**05 赤松邸 (旧赤松記念館)** 入館無料・月曜休館  
造船技術の先駆者赤松則良が明治25年頃に建築した屋敷



**06 淡海国玉神社** 毎年7月中旬に祇園祭  
古来より遠江国の総社。裸祭で神輿が渡御される神社です。



**07 栗田家土蔵群**  
旧栗田煙草合資会社の5棟の土蔵。市登録文化財指定。



**08 大見寺と浮田幸吉**  
日本で始めて空を飛んだ鳥人「浮田幸吉」の墓があります。



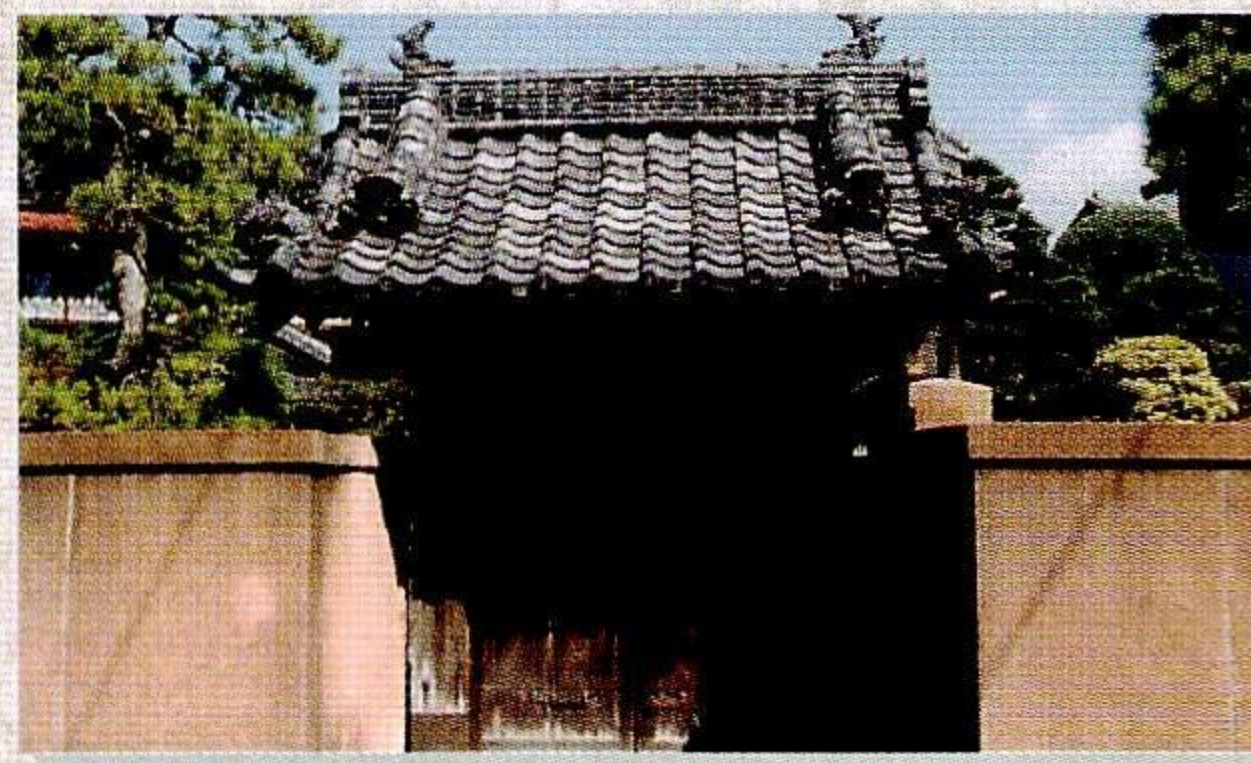
**09 西光寺と日限り地蔵尊**  
文永2年創建。毎年11月14日に大祭が行われます。



**10 宣光寺・釣り鐘**  
家康寄進の梵鐘の他、県文化財の仏像があります。



**11 玄妙寺とお命講 (おめいこう)**  
毎年11月12日、子供の成長を願う祭が行われます。



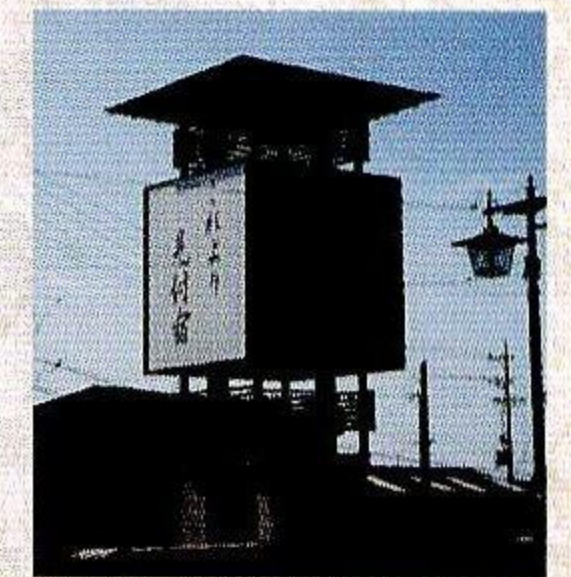
**12 脇本陣門**  
見付中心部に移設された脇本陣「大三河屋」の門。  
\*平成19年4月に移築されました。



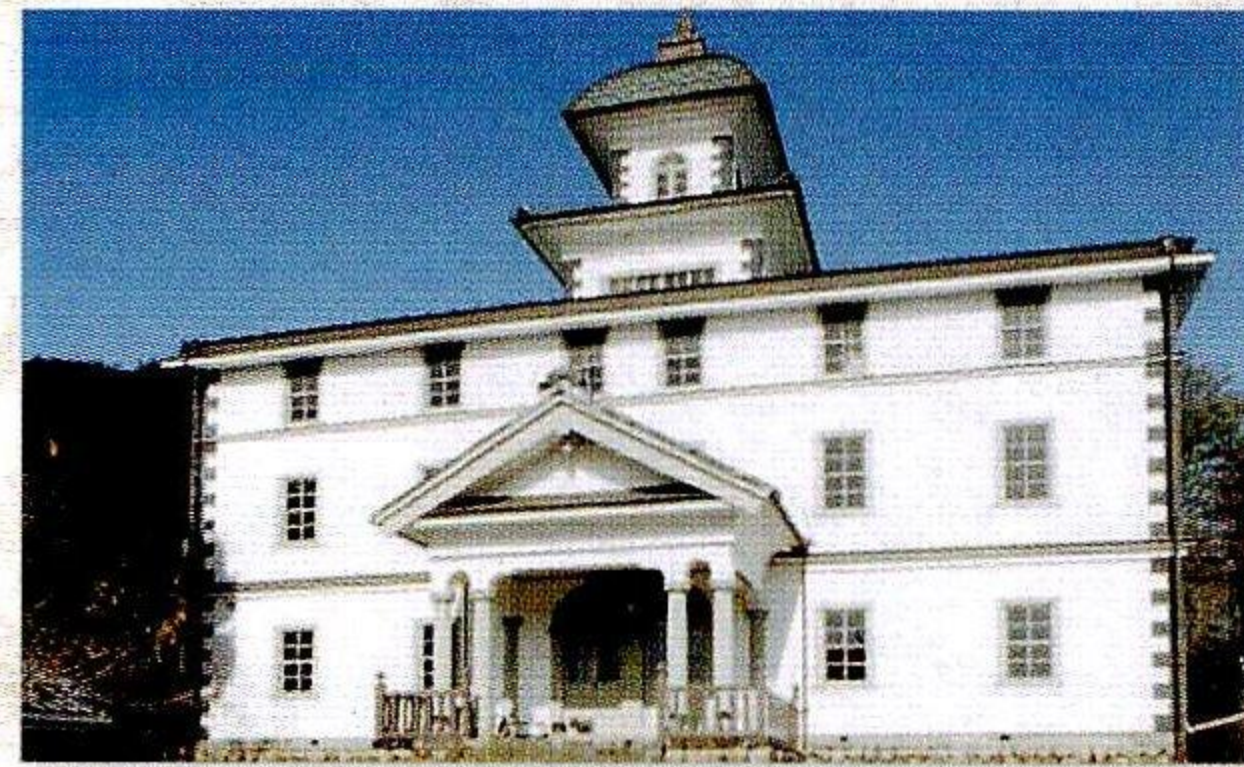
日本一のトンボの生息地・桶ヶ谷沼

の起点の  
宿場でも  
あり、現  
在も価値  
ある見ど  
ころが多  
く残され  
ています。  
至 東名磐田IC

トンボのまち、ジュビロ磐田のホ  
ムタウンとして知られる磐田市の  
旧東海道沿いにある見附宿。現在は  
見付地区としてまちづくりに観光  
に文化と歴史の継承に取り組んで  
います。古くは東海道五十三次、二  
十八番目の宿場町、また遠州姫街道



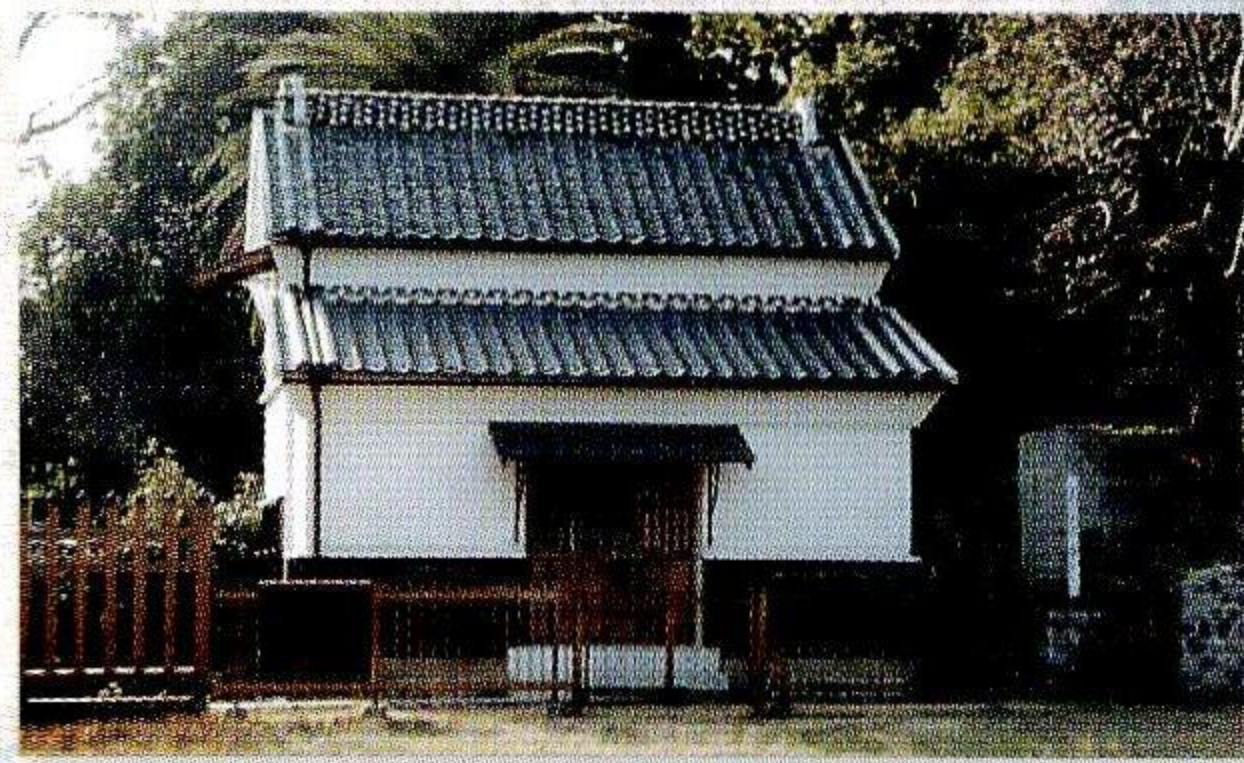
宿場入口のモニュメント



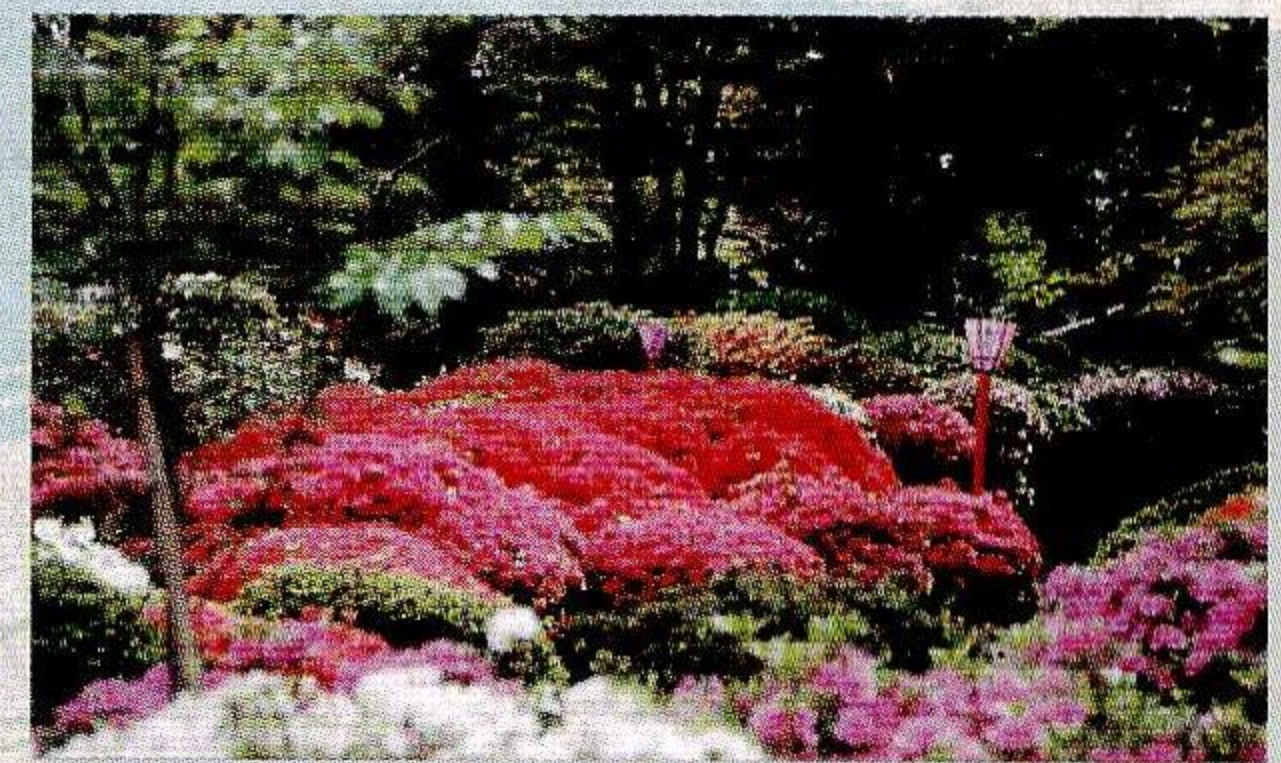
**01 旧見付学校** 入館無料 9:00~16:30  
現存する日本最古の木造校舎。国指定史跡。



**02 見付天神**  
東海随一の学問の神様。裸祭の舞台となる神社です。



**03 磐田文庫**  
1864年、大久保忠尚が創設。国指定史跡。



**04 つつじ公園**  
見付天神の裏山、季節の花々を楽しめる公園。

# 磐田市ガイド 見附宿

東海道五十三次  
二十八番目の宿場町







**見付天神 裸祭 9/15(土)9/16(日)**

**あわ餅**

■見付天神裸祭とは  
見付天神裸祭は、毎年旧暦8月10日の直前の土・日曜日にかけて行われる東海道遠州見付に古くから伝わる矢奈比売神社(ヤナヒメジンジャ)の大祭で、現在では国指定重要無形民俗文化財に指定されております。

●9月15日(土)のみ出店15:00~大孫さん西側特設会場にて販売 当日は、あわ餅を沢山ご用意致します●

菓子司 まごころ込めたお菓子づくり 総本店/〒438-0086 静岡県磐田市見付1767-4 ☎0538-33-1600 9:00~20:00

**又一庵** <http://www.mataichian.co.jp/> ISO 9001:2000認証取得 全店舗年中無休(総本店を含む)

**見付天神のお土産 あわ餅は**

見付静銀前の  
**井口製菓**

TEL 0538(三三)三九五二  
FAX 0538(三三)二四五二

※年中、栗餅を製造販売しております。いつでもご利用下さい。

**遠州見付天神裸祭名物栗餅**

**遠州 玉華堂**

磐田市今之浦4丁目18-10  
TEL 36-0102

**千寿酒造株式会社**  
TEL 0538-32-7341

**裸祭のお酒**

●国の重要無形民俗文化財  
●天下の奇祭

清酒 上撰本醸造 720ML詰  
純米千寿 720ml 1,000円(税込) 本醸造千寿 1.8ℓ 2,000円(税込)  
【お問合わせは 見付地区酒販店 又は 千寿酒造まで】



見付天神裸祭を応援しています。  
宿泊のご予約承ります。

**祝 裸祭**

**静岡県ホテル旅館生活衛生同業組合 磐田支部**

- |  |  |
|--|--|
| ■IWATAステーションホテル<br>TEL 37-1121 FAX 37-1166 | ■割烹旅館大孫<br>TEL 32-7328 FAX 32-7329       |
| ■磐田パークホテル<br>TEL 32-2810 FAX 32-2850       | ■ビジネスホテル松葉<br>TEL 35-6438 FAX 36-1302    |
| ■(株)湯川荘<br>TEL 32-3105 FAX 35-3590         | ■(株)磐田グランドホテル<br>TEL 34-1211 FAX 36-1012 |
| ■ビジネスホテル磐田<br>TEL 34-2517 FAX 34-2627      | ■醍醐荘<br>TEL 35-5225 FAX 34-6700          |
| ■ビジネスホテル旅館富士園<br>TEL 32-3385 FAX 36-7923   |  |



デジカメプリント・出張撮影

写真工房 **A-one**

見付二番町 TEL35-1298

# 宇於崎歯科

歯科医師 宇於崎 隆

磐田市見付3776-2  
TEL33-5101 FAX33-5103

寝具一式

# 青田ふとん店

宿町 TEL35-2108

# 居酒屋 藍

電話 (34) 4499番  
<http://www.geocities.jp/cyhk336>

処方せん調剤 新薬・漢方薬  
マックスファクター化粧品

# (資)大阪屋薬局

磐田市見付3493



# (有)小栗屋酒店

二番町 TEL32-2916

# 磐田タクシー

☎ 0538-32-4128

☎ 0120-20-4128・0120-32-3399

# 朝日住宅(株)

今之浦4丁目  
TEL 35-3500

# 大系屋

天王町  
TEL32-7178

# 近江屋呉服店

西坂町  
TEL32-2059

# イワタゴルフガーデン

磐田市見付1843-1  
TEL 0538-37-3662

# メルサ 磐田店

磐田ゴルフガーデン内  
TEL 0538-37-3760

# 磐田商工会議所

環境経営支援のための  
「エコアクション21  
地域事務局いわた」  
開設

建築・設計・施工

富士見小学校の横

# 有限会社 大場建築

TEL 35-5824 FAX 35-5846

祭組ラベル承ります。



# 中 大橋商店

1.8l 2,000円  
720ml 1,000円  
TEL 0538-32-5222

# OTE(株)

元天神  
TEL37-3641

ごはんがおいしいうちのおにぎり  
お祭りイベントにおにぎりの大量予約注文承ります。  
お祭りの会所等へ配達もいたします。



# イワタライズランド見付店

TEL36-3511

救急病院...24時間診療受付

# 磐田脳神経外科病院

院長 金子 的実

〒438-0086 静岡県磐田市見付1766-1  
電話: 0538-34-1111 FAX: 32-1441  
<http://www.iwatanoge.com>

砂糖・食品ギフト

# 折井商店

宿町 TEL32-2739

# 沖之寿司

持ち帰り鮓! 握り・ちらし共に1人前1365円~  
営業時間 11:30~13:30(ランチタイム) 17:00~22:30(水曜定休)

磐田市城之崎4-9-2 TEL37-0009  
<http://www4.tokai.or.jp/okino/>

配達迅速  
文具事務用品の御用命は

# 内田屋文具店

東坂町 32-5265

鮮魚・仕出し・宴会



河原町 TEL35-1343

私たちは、見付天神祓祭の伝承を応援しています。

私たちは、見付天神祓祭の伝承を応援しています。





ギターとともに今宵ひとときを...!!

☆女性同士のお客様にも安心して喜ばれるお店となりました。

団体様  
格安にて  
OK!!

恋さん  
ただ今  
絶好調!!

カラオケ  
あります  
!!

pub 24時の恋さん ☎0538-34-5589  
営業時間/PM6:00~AM1:00 定休日/月曜日  
磐田市今之浦3-15-1 Vタウン内

# KUMON

やってよかった公文式  
磐田幸町教室  
磐田市幸町3639-1  
TEL0538-32-4095

常に一級品をお届けする信用ある店

## グリーンスポーツ(株)

サッカープロショップ グリーンメイト  
磐田市国府台40-15・FAX0538-35-6150  
TEL0538-34-5577・34-8127

無料送迎バスをご利用ください。



静岡県調理師会☆☆☆認定



割烹  
料理

# 加賀屋

磐田市今之浦4丁目2-4

営業時間/11:00~14:00・17:00~22:00  
定休日/毎週月曜日

ご予約・お問い合わせは

## ☎0538-37-4475

●大宴会場/90帖・100名様まで収容 ●中宴会場/36帖・40名様まで収容  
●お座敷/10帖(3部屋) ●駐車場/80台収容

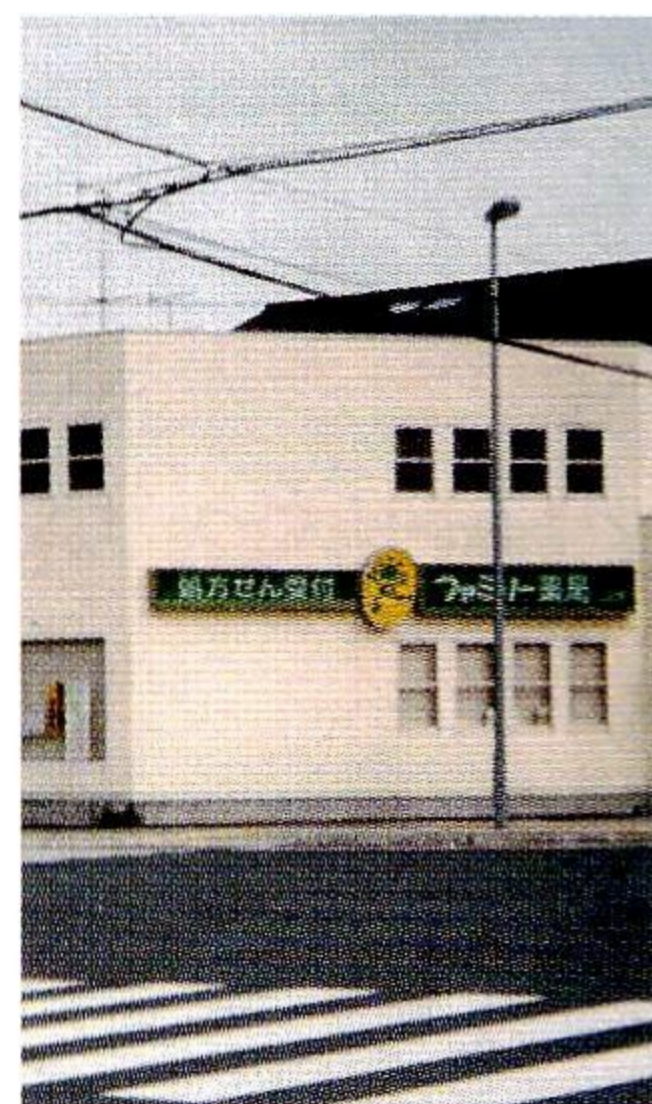
処方せん受付 マイクロダイエット



## 国府台薬局 ファミリー薬局

(二之宮)

磐田市国府台94-3 TEL35-2175



鮮魚・惣菜

## かじや

馬場町 TEL32-5234

居酒屋

## 華之家

TEL 33-3981

## 加茂川はり整骨院

加茂川通 TEL36-1178

## 鮮魚 山魚店

二番町 TEL32-5383

## 近藤提灯店

各種注文提灯製造

◇専門店◇

磐田市・西坂町交差点北隣  
磐田市見付(河原町)3529-1  
TEL0538-32-3596

自動車販売・車検整備・钣金塗装

## 小山自動車

磐田市見付1819-8  
TEL 37-3294

◆環境ISO14001認証取得◆

## 制服のキンバラ

TEL0538-35-5404

キンバラ

検索

日本料理・井澤善亭



## 菊善

きくよし

馬場町 TEL32-2443

## 炭焼きレストラン

## さわやか

磐田本店 0538-37-1580  
営業時間: 11:00~24:00  
(土曜日は深夜1:00迄)



## めん処 三州庵本店

磐田今之浦店 TEL 37-0757

紙だけじゃない頼れる紙店

文具・OA・事務機 やってるよ

## (有)栗田紙店

旧見付学校前・見付(馬場町)2631  
TEL 34-5989 FAX 32-7786

襖・障子・アミド・張替え

## 熊谷建具店

磐田市大久保887-181  
TEL 0538-38-1152

私たちは、見付天神祿祭の伝承を応援しています。

私たちは、見付天神祿祭の伝承を応援しています。





**VAMOS**  
contigo

熱闘とドラマをぜひスタジアムで!  
熱いご声援よろしくお願いします。



**Júbilo**  
IWATA

<http://www.jubilo-iwata.co.jp/>

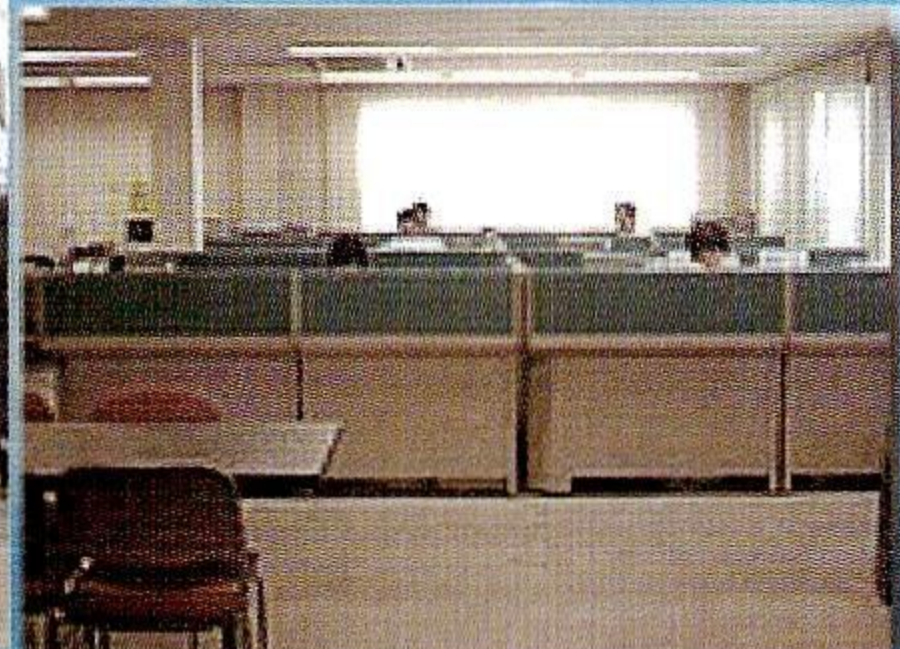


あいおい損害保険・あいおい生命  
アリコ・ジャパン・オリックス生命 代理店

# (株)三和プロテクト

磐田市上岡田 464  
TEL:0538-32-3030  
FAX:0538-36-8888

あんしん経営をサポート  
経営者の夢を応援します

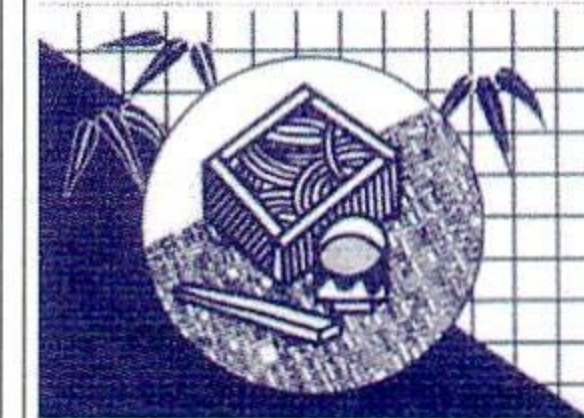


## 鈴木会計事務所

磐田市見付1951-10  
TEL.0538-37-7161  
[www.kaikai-s.com](http://www.kaikai-s.com)

地元見付とともに15年目  
セブン-イレブン磐田見付店  
**(株)左口商店**

新通町2765  
TEL&FAX0538-32-4623



老舗の味・そば処

## 三友庵

馬場町 TEL 32-2323

宴会屋

## 松鶴 磐田店

磐田市河原町 TEL33-2255

貴企業を人材面よりサポートする



**J-TRUST**

磐田市見付1310-3 TEL0538-32-3150  
FAX0538-35-2671  
E-mail : [j.trust@gets-car.com](mailto:j.trust@gets-car.com)

リビングショップ  
睡眠の  
わらし **とぼのや**

馬場町TEL32-5307

食酒 **とみた**

TEL32-5326

鍵と錠の専門店  
有限会社 **ジュビロック**

磐田市見付227番地の7  
TEL<0538>37-9169  
FAX<0538>37-7733

リサーチの美容法 Boutique

**SILK ROOD**

静岡県いわた見付本通り2797 Phone 0538-32-3765

## (有)永田ブロック

二番町  
TEL34-8880

親切とファッションの店

## 東洋舎クリーニング

磐田市(見付)元宮町1902-7  
TEL 34-0046 FAX 33-0366

あなたの街のでんきやさん

**CHÉLATE たねも**  
キレート

磐田市西坂町  
TEL 32-4413

農業機械の取扱

有限会社 **鈴勝産業**

加茂川通5999 TEL35-1823

私たちは、見付天神裸祭の伝承を応援しています。

私たちは、見付天神裸祭の伝承を応援しています。



真の物流コンサルティングを目指し  
皆様に最高のサービスの製品をお届けします



株式会社  
**トランスポートオオスギ**

〒438-0086 静岡県磐田市見付1970-1  
TEL<0538>35-4121(代表)  
FAX<0538>35-4125  
URL <http://www.transport-osugi.co.jp>



こころのふるさと



見付店・中泉店

お通夜から  
ご葬儀・法要  
まで承ります

セレモニーホール  
愛の郷

詳しくはホームページにて  
<http://www.nakajimaya.net>

24時間受付  
年中無休

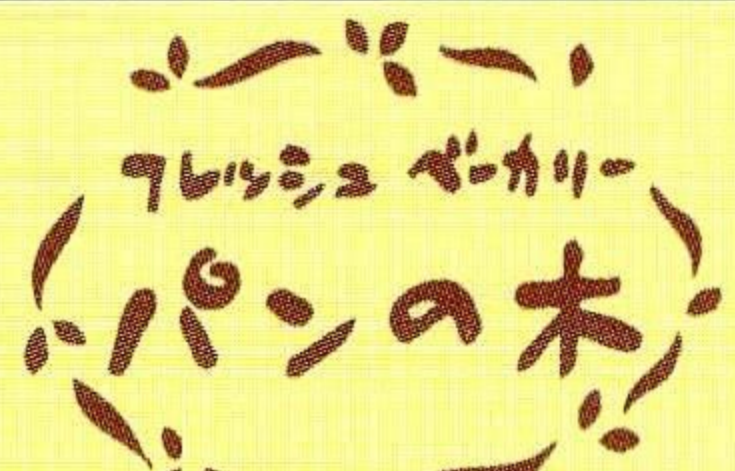
フリーダイヤル  
0120-34-7185

葬儀  
仏壇  
花環  
盆飾り  
法事

残された  
ご家族に負担をかけない  
ご生前予約  
承ります

特典がいっぱい  
入会金・会費無料  
生命の雅  
個人会員募集中

病院より、ご自宅まで  
高級霊柩車にて  
ご遺体搬送承ります  
(運輸省認可)



静銀見付支店駐車場前 TEL 35-4574

メガネ・時計・宝石・補聴器

(有)中村眼鏡時計店

静岡県磐田市加茂川通り3324  
TEL 35-5560 FAX 37-7064



サーフィンやらない? GUN'S  
有限会社 ビーチタウン

〒437-1203 静岡県磐田市福田4400-1  
TEL/FAX: 0538-55-3688  
M o b : 090-1418-0108  
e-mail: [info@beachtown-jp.com](mailto:info@beachtown-jp.com)  
<http://www.beachtown-jp.com>

出前します

ひで寿し

馬場町 TEL 32-0733



磐田市国府台9-3  
☎ 0538-36-0505



磐田市見付幸町  
☎ 0538-32-7078

明るく楽しい地協町の有志たち



世界に誇れる  
この見付天神裸祭と  
みんなの力で後生へ  
伝承してゆきましよう

建築塗装全般 たなか塗装  
二級建築塗装技能士  
田中尚道  
たなかしょうどう

磐田市見付1327-10  
TEL/FAX 0538-35-4237  
携帯 090-7684-8311  
E-mail [shodo-ta@vega.ocn.ne.jp](mailto:shodo-ta@vega.ocn.ne.jp)



磐田駅前店 上岡田店  
磐田市中泉592-4 磐田市上岡田1028-4  
TEL0538-36-7881 TEL0538-33-3166



ナベ ナオ  
鍋直金物店

東坂町1179  
TEL32-4052

中根屋酒店

河原町  
TEL 32-2093

理容  
ナカニシ

馬場町  
TEL 32-2556

あなたの街のでんきやさん

なぐらでんき

磐田市東坂町1173-1  
TEL32-2716 FAX32-2846

私たちは、見付天神裸祭の伝承を応援しています。

私たちは、見付天神裸祭の伝承を応援しています。



SEASON SELECT  
マツシマート見付店

株式会社シーズンセレクト  
磐田市見付3500  
TEL 0538-37-4646  
FAX 0538-37-4633  
http://www.season-select.info/

村井接骨院

磐田市見付1378-5  
TEL32-8348

三河屋  
家具店

見付・西坂町 TEL 32-6067

〒438-0086 静岡県磐田市見付208  
フィラメント  
何かと便利な電気屋さん  
am10:00~pm9:00  
☎32-5607  
木曜定休

スナック 百笑

カラオケ1曲100円  
営業時間 PM14:00~24:00  
土・日 PM11:30~24:00 定休日・火曜日  
磐田市東原 TEL(0538)36-5835

(有)フジ住設

地脇町  
☎0120-31-8546

for you  
磐田市今之浦 ☎33-1681

(有)マルス技研

住吉町  
TEL37-5222

Honda Cars 浜松  
磐田今之浦店  
磐田市今之浦4-5-1 ☎(0538) 37-3711  
旬な情報満載!! Honda Cars 浜松のホームページ  
http://www.honda-clio-tokai.jp/

あわ餅・酒まんじゅう  
赤飯・投餅・季節の和菓子

マルモ製菓

磐田市河原町 TEL32-3311

お食事処  
麺類・定食

本多屋支店

磐田市河原町3960-1  
TEL 32-5289

見付郵便局

宿町  
TEL32-4902

末磨

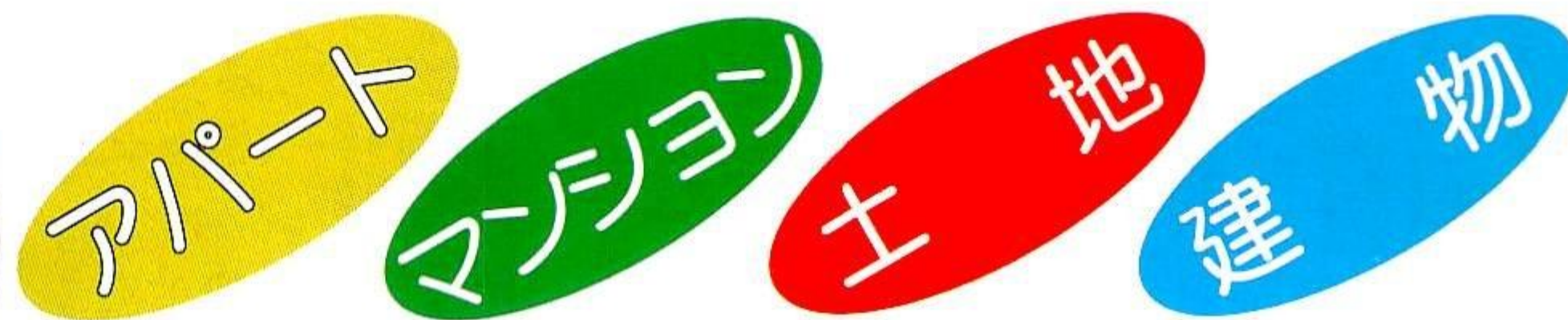
ママ以外みんなカワイイヨ  
磐田市今之浦3丁目15-1Vタウン101  
TEL 0538-36-8119  
営業時間 PM:7:30~AM1:00 日曜定休

処方せん調剤  
(資)水野薬局

宿町  
TEL32-4549

Hair Salon MITSUKE  
みつけ美容院

磐田市見付幸町3575  
☎0120-357-882

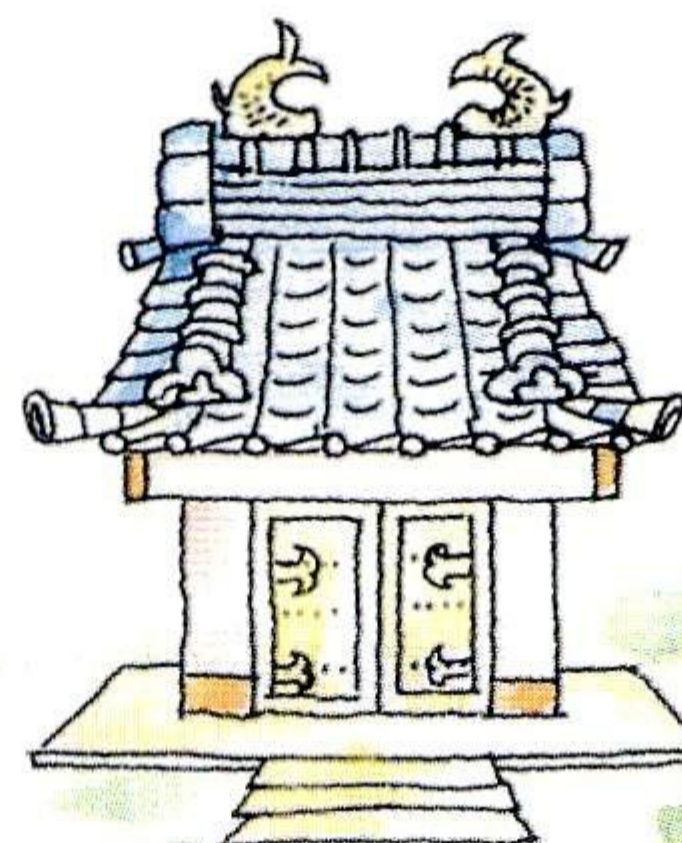


サッカーの街・磐田 住まいのことなら...

MITSUKE 有限会社 ミツケ不動産 mitsuke@trust.ocn.ne.jp  
FAX. (0538) 32-8810

〒438-0086 磐田市見付(河原町) 5727-11 (市立図書館前) TEL. (0538) 32-3000

お買い物は地元商店街で!



市指定文化財  
旧見付宿脇本陣  
大三河屋門

見付本通り商店街振興組合

私たちは、見付天神裸祭の伝承を応援しています。

私たちは、見付天神裸祭の伝承を応援しています。



地域とともに。



遠鉄タクシー株式会社  
磐田営業所  
Tel. 0538-32-7275

## 遠州鉄道の観光バス

■信頼と暗然楽しい旅を演出する■  
バンビツアー、ユトリノの  
お申し込みも受け付けています。

TEL 0538-32-4161



## グローバルに展開する 信頼のブランドNTN

NTNは軸受メーカーとして、さまざまな産業分野で  
幅広い企業活動を続けています。

主力製品であるベアリングをはじめ、自動車産業の  
発展を支える等速ジョイントや、先端技術を駆使した  
精密メカトロ製品の開発を推進しております。

グローバルに展開するNTNの先端技術。  
その開発思想には、人や地球環境に対する  
限りない思いやりがあります。

・ベアリング・等速ジョイント・精密機器

NTN株式会社 磐田製作所  
〒438-8510 静岡県磐田市東貝塚1578番地  
TEL:0538-37-8000 FAX:0538-37-8009  
<http://www.ntn.co.jp>



For New Technology Network  
**NTN**

かき氷・焼そば・おこのみ  
ソフトクリームetc...

大判焼  
**谷口屋**

馬場町 TEL32-7525

足袋・さらし安いよ!!

**山下洋品店**

馬場町TEL32-4434

家電商品から電気工事/オートメーションシステム  
に至るまで技術・生活空間を提案する店

**(有)よこいデンキ**

〒438-0086 静岡県磐田市西坂町2824番地  
TEL. 0538-32-2624 FAX. 0538-32-8816

毎週水曜日はローン相談デー  
**水曜よりみち相談会**

毎週水曜日 17:00~19:00  
ふれ愛バンク  
**ろうきん**  
静岡県労働金庫

ガラス・サッシ・網戸

**村井ガラス店**

磐田市加茂川通 (磐信見付支店前)  
TEL32-6058 FAX32-6058

日立チェーンストール  
日立技術サービス認定店

【富士見小学校前】

**ヤシマ家電見付**

TEL 34-2996 FAX 34-3488



**La Cantina**  
TRATTORIA ITALIANA  
ラ・カンティーナ  
Named By DUNGA



0538-33-6363

〒438-0074 磐田市二之宮629

営業時間 11:30~14:00/17:30~22:00

定休日 火曜 (祝日は営業・翌日休業)

◎婚礼二次会・貸切パーティー等承ります。

◎毎月開催のワイン会

<http://cantina.jp>

<http://cantina.hamazo.tv>

e-mail [info@cantina.jp](mailto:info@cantina.jp)

## 磐田市観光案内所 (磐田市観光協会)

磐田市観光フォト  
コンテスト作品募集

磐田市の風景を写真に  
とって送ってください。  
平成20年1月20日まで

磐田市中泉3300-7 (くれたけインいわた1階)  
TEL・FAX/0538-33-1222

電動レンタサイクル貸出中

9:00~17:30 4時間以内100円

8時間以内200円



私たちは、見付天神裸祭の伝承を応援しています。

私たちは、見付天神裸祭の伝承を応援しています。



# 祝 ガイドブック発刊



総合建設業

ISO9001 14001認証



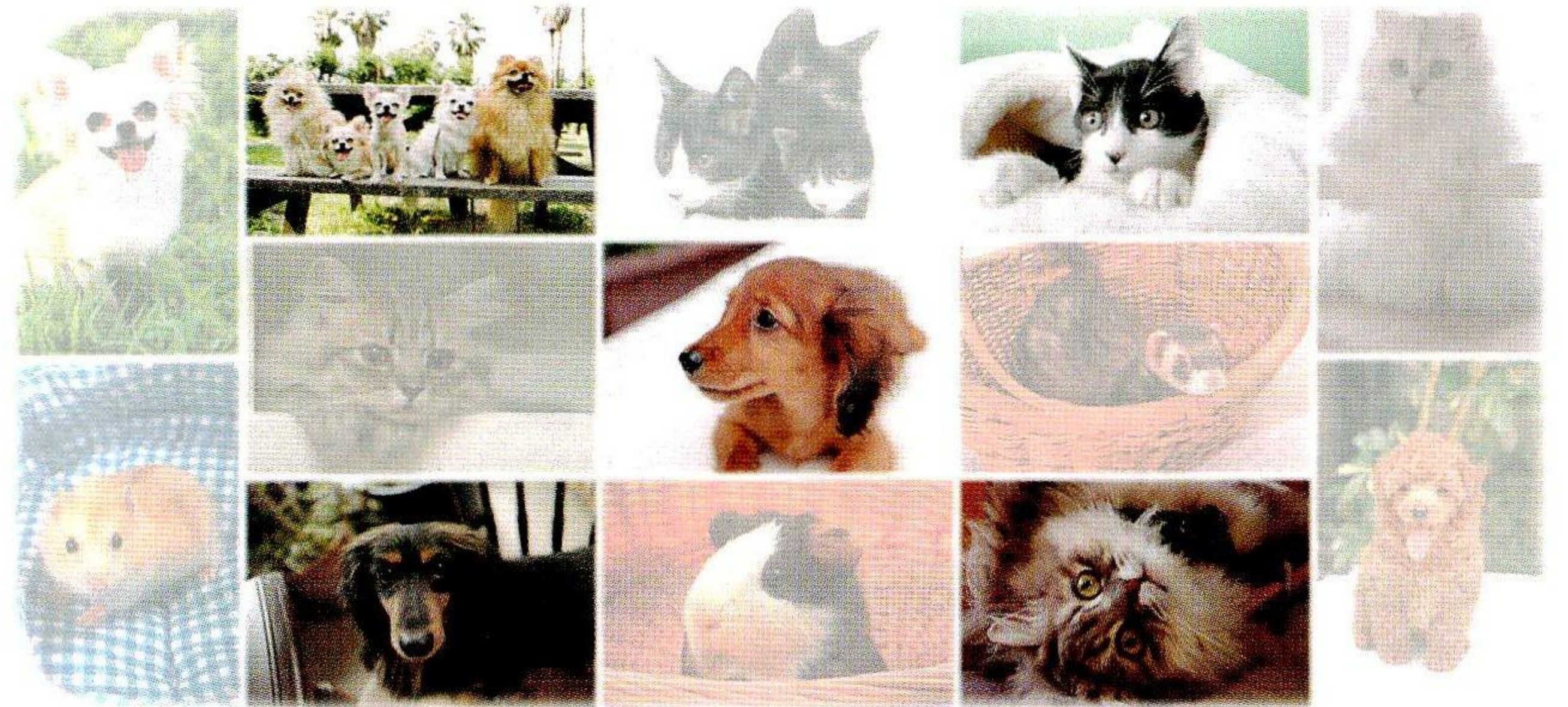
## 石川建設株式会社

静岡県磐田市今之浦5丁目1番地の1  
 TEL: (0538) 36-0021 FAX (0538) 32-3178  
 URL: <http://www.ishikawa-cnst.co.jp/>

私たちは、見付天神裸祭の伝承を応援しています。

# HONMA PET CLINIC 本間獣医科医院

～全国へ46病院直営で展開中～



日本最大のネットワークを持つ動物病院。  
 動物福祉への貢献と人畜共通感染症の衛生問題への意識向上を  
 企業理念とする動物病院として日々発展していきます。



株式会社ジーアンドエイチ  
 本間獣医科医院

〒438-0055 磐田市鮫島321-2  
 TEL:0538-37-1139 FAX:0538-33-0034  
<http://www.petclinic.co.jp/>

### 動物福祉と社会への貢献 Welfare for the pets and Social contribution

私たちが目指すのは、ペットのための“総合病院”  
 ◆獣医療 ◆予防獣医療・健康管理 ◆公衆衛生 ◆地域社会への貢献  
 <地域に根ざした獣医療・健康・福祉の総合サービスです。>

年中無休・24時間

小森邦夫/227606176/保管/H19.2.26~H24.2.25

私たちは、見付天神裸祭の伝承を応援しています。



わたしたちJA遠州中央は  
 農業を通じて新しい時代の住みよい社会と  
 健やかでうるおいのある生活を  
 地域の人たちとともに育み高めつづけます。



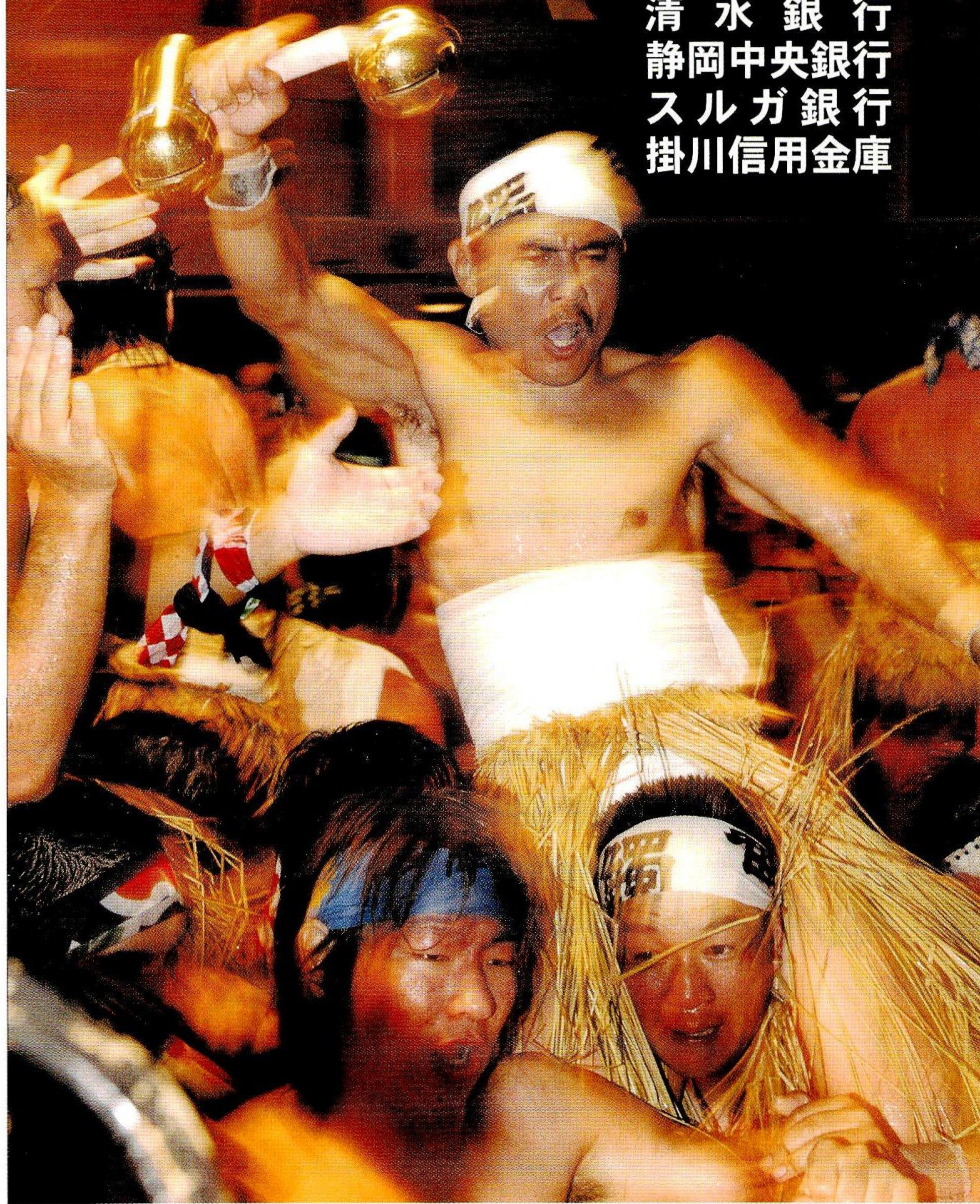
ときめきネットワーク  
**JA遠州中央**

URL <http://www.ja-shizuoka.or.jp/enchu/>

◇磐田市見付(河原町) 3599-1 本店(総務課) 0538-36-7002  
 ◇磐田市見付(東坂町) 1273-1 見付支店 0538-32-7251

私たちは、見付天神裸祭の伝承を応援しています。

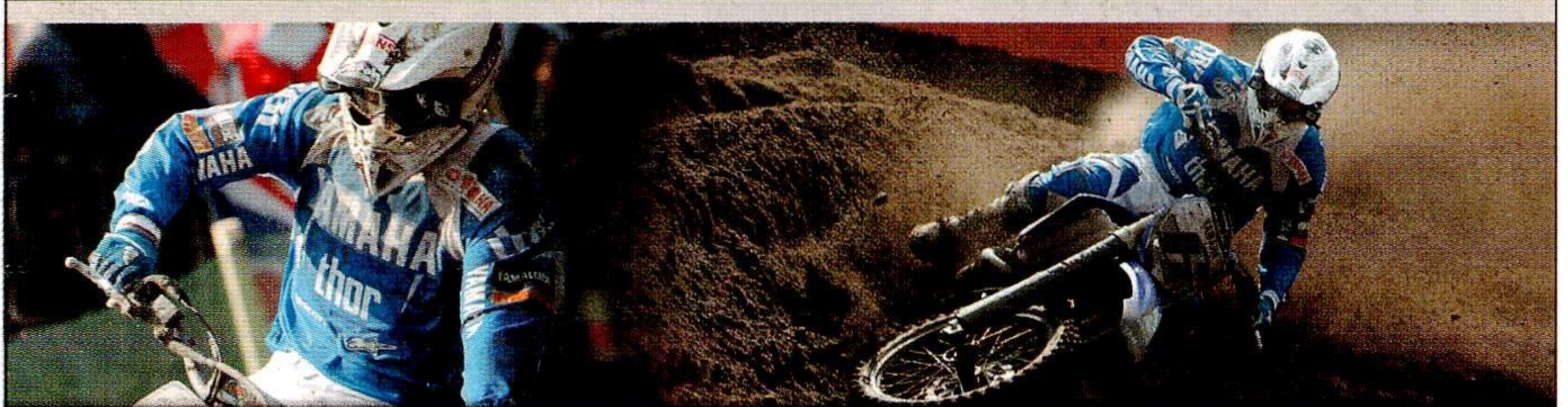
# 祝 裸祭



磐田銀行協会  
 静岡銀行  
 磐田信用金庫  
 清水銀行  
 静岡中央銀行  
 スルガ銀行  
 掛川信用金庫

私たちは、見付天神裸祭の伝承を応援しています。





Photo/  
Y.F.C. JUBILO/  
A. KUBO

## その先の、夢へ。

ヤマハの歴史は、挑戦の歴史です。世界中の人々が、新たな喜びと感動を手に入れること。  
 その目標に向かって、ヤマハは1955年の創立以来、ひたすら走り続けてきました。  
 道は、続きます。フィールドは、無限です。これまで培ってきたものを、その先へつなげるために、  
 ヤマハは、次の夢に向かって、さらなる挑戦を続けます。



[www.yamaha-motor.co.jp/](http://www.yamaha-motor.co.jp/)

感動創造企業  
 ヤマハ発動機株式会社